

平成 26 年度  
栃木県観光意向調査報告書  
(概要版)

平成 27 年 3 月

栃木県産業労働観光部観光交流課







## 〔目次〕

調査の概要.....	1
1. 調査目的.....	1
2. 調査対象.....	1
3. 調査期間.....	1
4. 調査方法.....	1
I. 県内居住者の調査結果.....	3
1. 栃木県外への宿泊旅行（3年以内）.....	3
（1）宿泊旅行地域.....	3
2. 栃木県内への宿泊旅行（3年以内）.....	4
（1）全体.....	4
（2）宿泊エリア.....	5
（3）宿泊旅行をした理由.....	6
（4）宿泊旅行をしなかった理由.....	7
3. 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県.....	8
（1）全項目比較.....	8
4. 栃木県観光を勧めたい項目.....	10
（1）栃木県観光を勧めたい項目.....	10
II. 近隣都県居住者の調査結果.....	11
1. 栃木県以外への宿泊旅行（3年以内）.....	11
（1）宿泊旅行地域.....	11
2. 栃木県への日帰り旅行（3年以内）.....	12
（1）栃木県への日帰り旅行の有無.....	12
（2）日帰り旅行エリア.....	14
（3）日帰り旅行エリア（エリア別）.....	15
（4）日帰り旅行理由.....	16
（5）日帰り旅行をしなかった理由.....	17
3. 栃木県への宿泊旅行（3年以内）.....	18
（1）栃木県への宿泊旅行の有無.....	18
（2）宿泊旅行エリア.....	20
（3）宿泊旅行エリア（エリア別）.....	21
（4）宿泊旅行理由.....	22
（5）宿泊旅行をしなかった理由.....	23
4. 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県.....	24
（1）全項目比較.....	24
5. 栃木県の観光地のイメージ.....	26
（1）栃木県の観光地のイメージ.....	26

Ⅲ.遠方都市居住者の調査結果 .....	27
1.栃木県への訪問（10年以内） .....	27
（1）栃木県への訪問の有無 .....	27
（2）訪問エリア .....	29
（3）訪問エリア（エリア別） .....	30
（4）訪問理由 .....	31
（5）訪問しなかった理由 .....	32
（6）栃木県の観光地のイメージ .....	33
Ⅳ.三調査の比較 .....	34
1.宿泊旅行地域 .....	34
2.宿泊旅行、訪問を決めた理由 .....	35
3.旅行先として栃木県より魅力を感じる都県 .....	36

# 調査の概要

## 1.調査目的

栃木県内居住者、県外居住者のそれぞれの栃木県の観光に対する意向を把握し、今後の本県における観光振興計画を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

## 2.調査対象

(1) 県内居住者：1,000 サンプル（サンプルの内訳は以下の通り）

	サンプル数		
	全体	男性	女性
全体	1,000	500	500
20代	167	67	100
30代	218	118	100
40代	215	115	100
50代	240	100	140
60代以上	160	100	60

(2) 近隣都県居住者：7都県×200 サンプル=1,400 サンプル

（東京都、福島県、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県）  
（各都県、男女、年代別にそれぞれ20 サンプルずつ）

(3) 遠方都市居住者：5都市×200 サンプル=1,000 サンプル

（札幌市、仙台市、名古屋市、大阪市、福岡市）  
（各都県、男女、年代別にそれぞれ20 サンプルずつ）

※2年以内に観光目的の宿泊旅行をしたことをサンプル抽出の前提条件とした。

## 3.調査期間

平成26年10月16日～10月26日

## 4.調査方法

インターネットによる配信・回収





## I. 県内居住者の調査結果

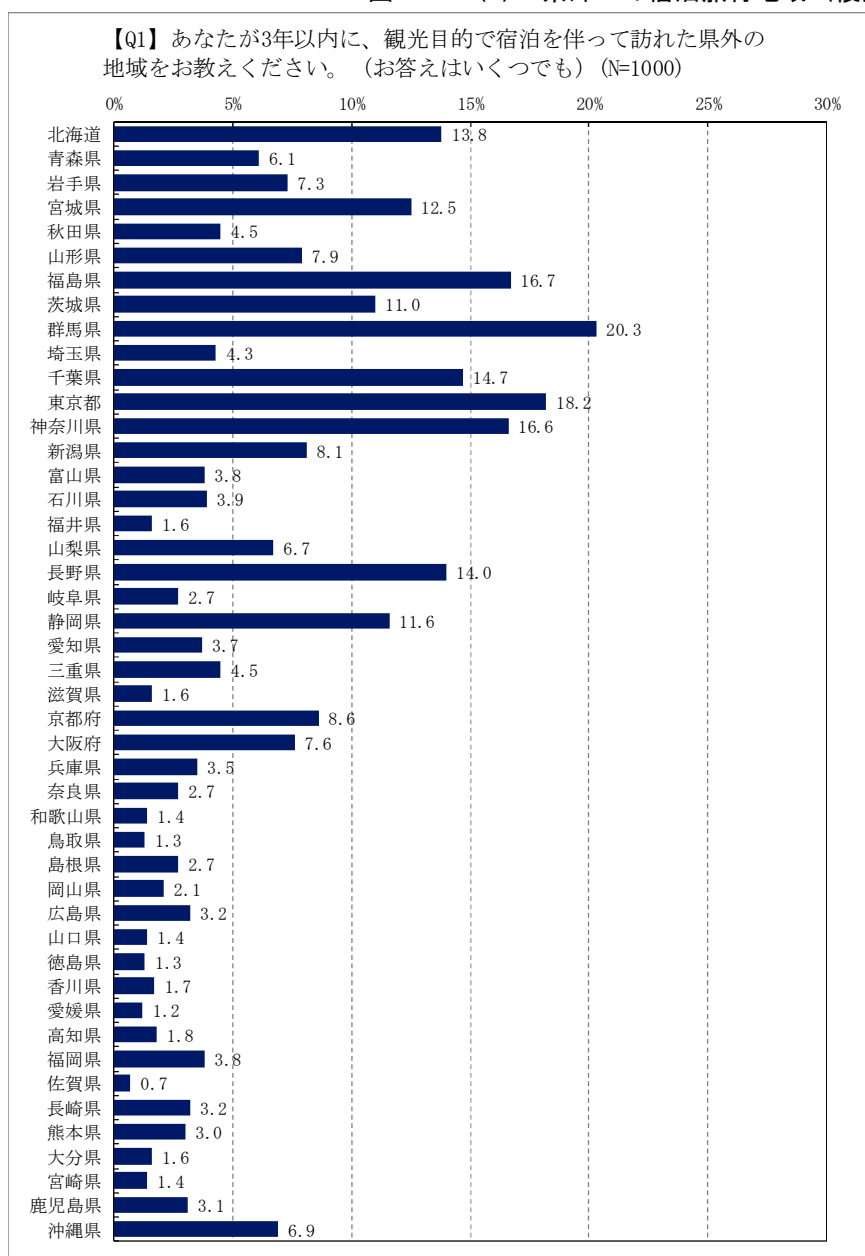
## 1. 栃木県外への宿泊旅行（3年以内）

## (1) 宿泊旅行地域

県外への宿泊旅行（3年以内）の地域をみると、「群馬県」が20.3%と最も多く、次いで「東京都」、「福島県」、「神奈川県」、「千葉県」となっており、栃木県から近い地域が多い。また、それ以外では「長野県」、「北海道」、「宮城県」、「静岡県」が多くなっている。

総じてみると首都圏以北への旅行が多く、それ以外では「京都府」や「大阪府」、「沖縄県」など主要な観光地への旅行が中心となっている。

図 I-1- (1) . 県外への宿泊旅行地域（複数回答）



順位	都道府県	%
1	群馬県	20.3
2	東京都	18.2
3	福島県	16.7
4	神奈川県	16.6
5	千葉県	14.7
6	長野県	14.0
7	北海道	13.8
8	宮城県	12.5
9	静岡県	11.6
10	茨城県	11.0

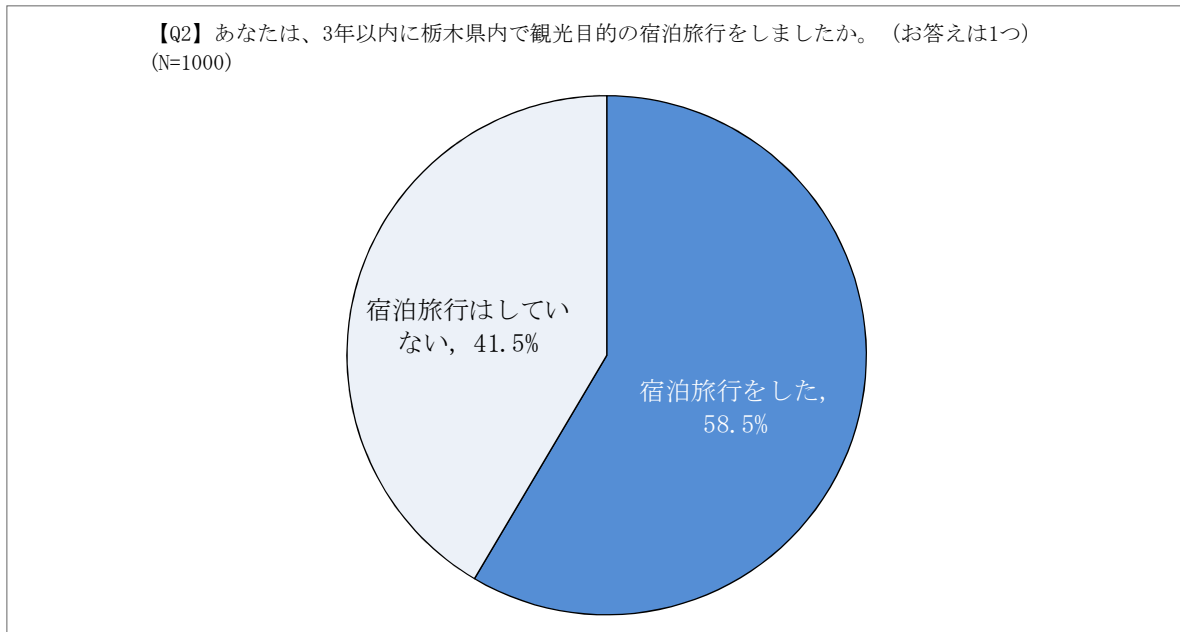
# I. 県内居住者

## 2. 栃木県内への宿泊旅行（3年以内）

### （1）全体

県内への宿泊旅行(3年以内)は、「宿泊旅行をした」(58.5%)が「宿泊旅行はしていない」(41.5%)を上回った。

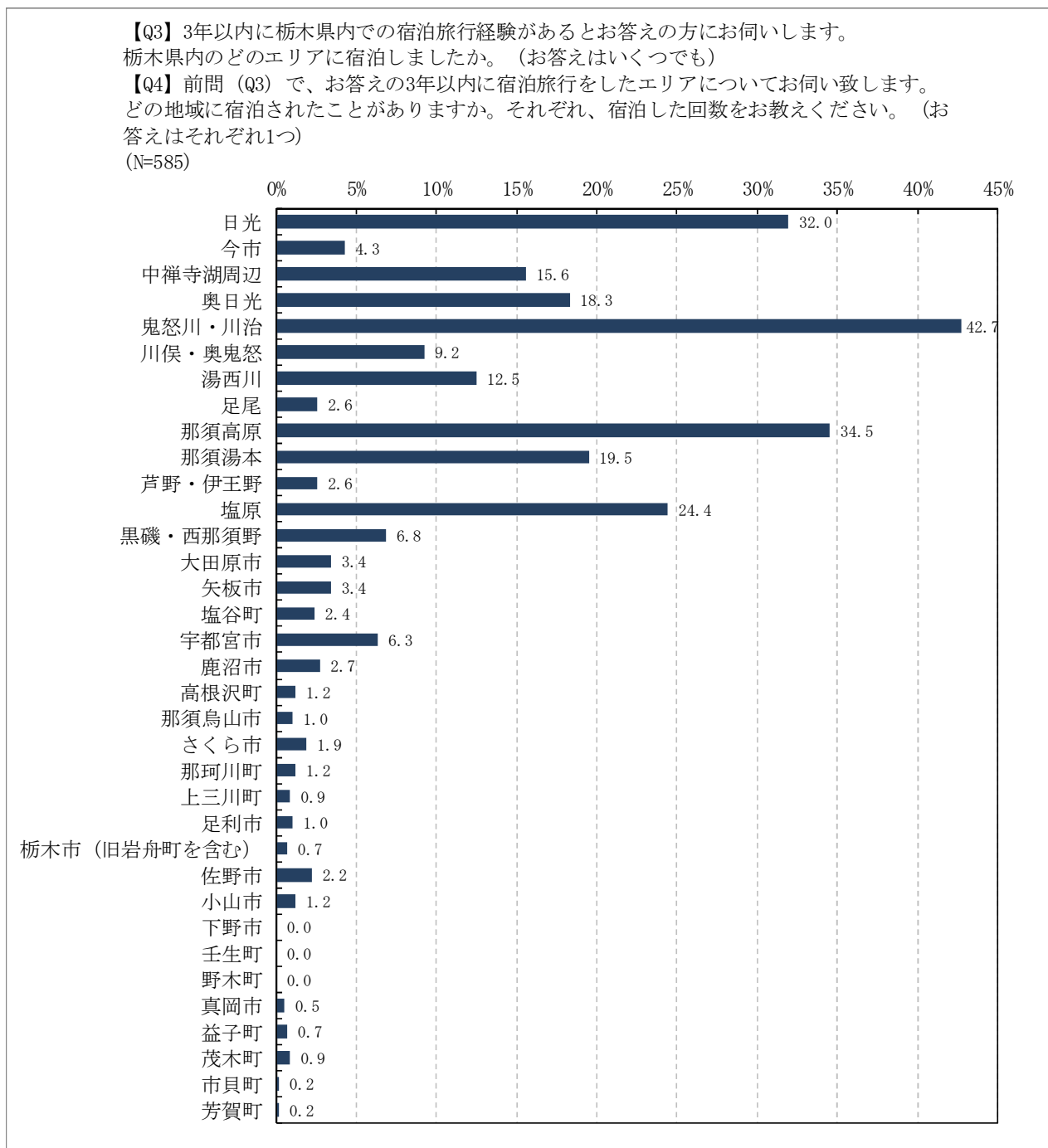
図 I-2-(1). 県内への宿泊旅行の有無（単一回答）



(2) 宿泊エリア

県内への宿泊旅行（3年以内）エリアをみると、「鬼怒川・川治」（42.7%）が最も多く、次いで「那須高原」、「日光」、「塩原」となっており、温泉地への宿泊旅行が多くなっている。

図 I-2-(2). 県内への宿泊旅行エリア（複数回答）



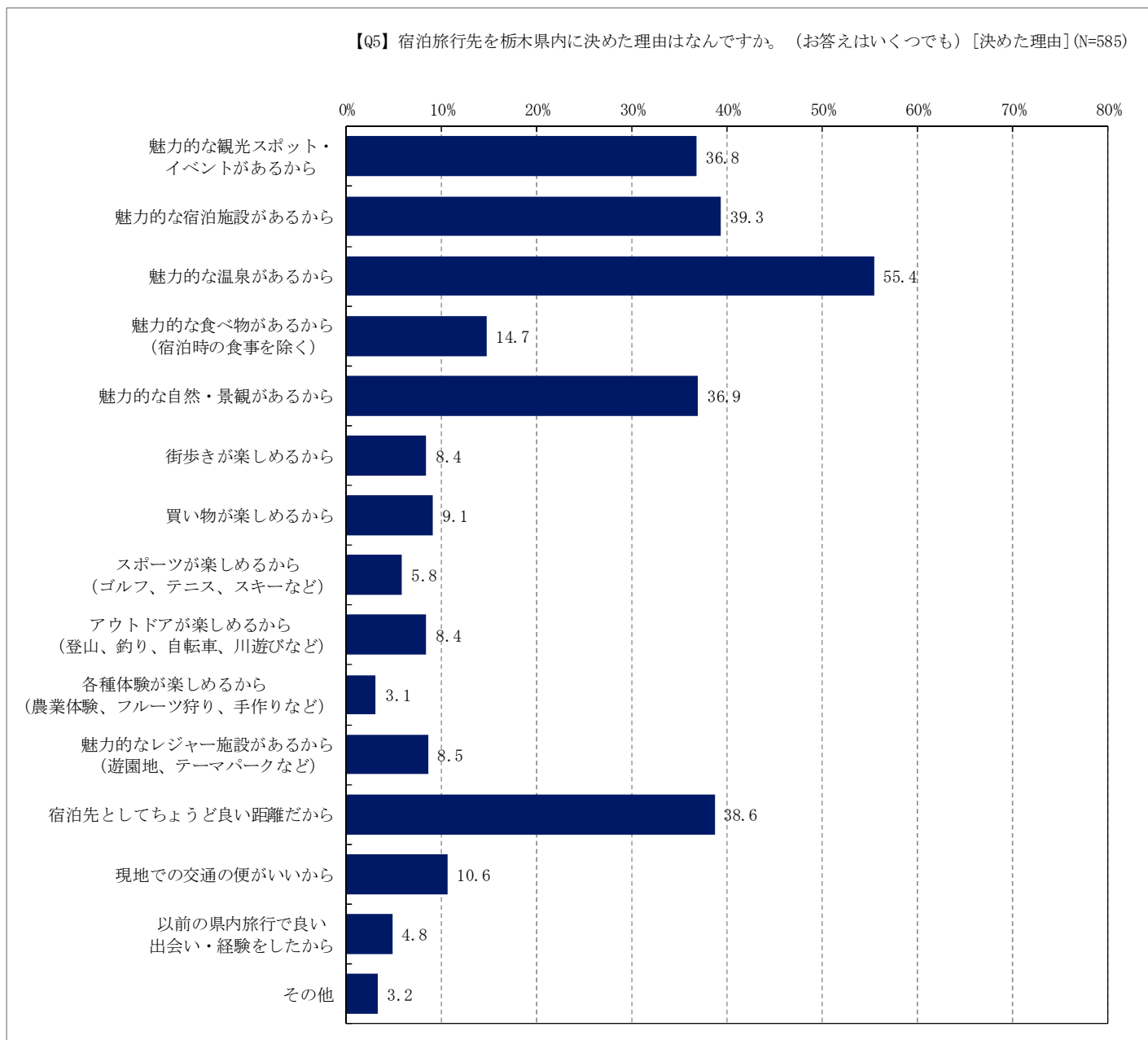
(注) Q4で宿泊した回数を回答した地域を「宿泊旅行経験有り」として集計した。

## I. 県内居住者

### (3) 宿泊旅行をした理由

宿泊旅行先を栃木県内に決めた理由は、「魅力的な温泉があるから」(55.4%)が最も多く、次いで「魅力的な宿泊施設があるから」、「宿泊先としてちょうど良い距離だから」、「魅力的な自然・景観があるから」、「魅力的な観光スポット・イベントがあるから」となっている。

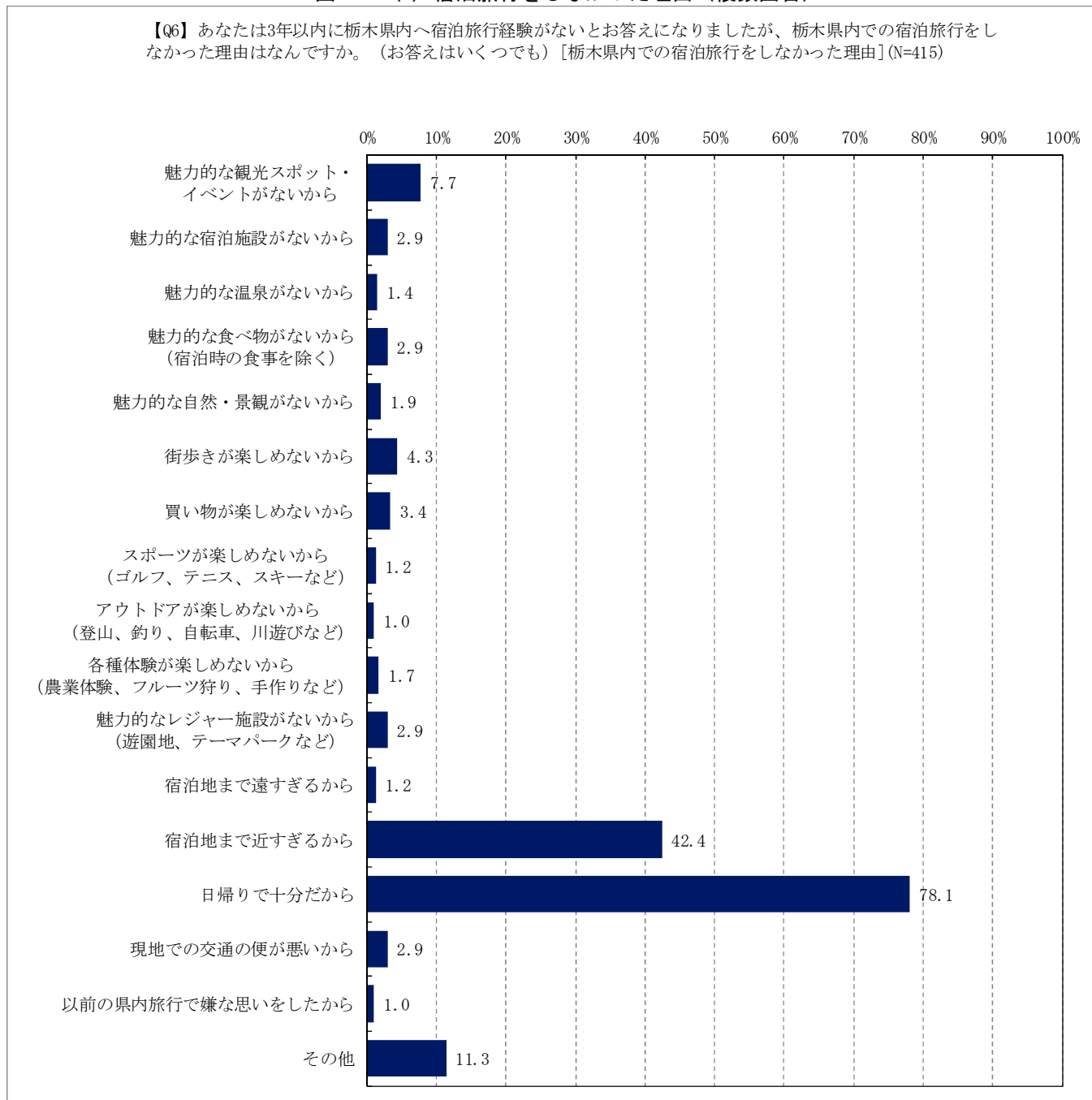
図 I-2-(3). 宿泊旅行をした理由 (複数回答)



(4) 宿泊旅行をしなかった理由

宿泊旅行（3年以内）をしなかった理由は、「日帰りで十分だから」（78.1%）が最も多く、次いで、「宿泊地まで近すぎるから」が多くなっており、年代別にみても同じ傾向となった。

図 I-2-(4). 宿泊旅行をしなかった理由（複数回答）



# I. 県内居住者

## 3. 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県

### (1) 全項目比較

11の項目について、旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を聞いたところ、多くの項目で「栃木県より魅力を感じる都県はない」と回答した割合が、他の都県に魅力を感じると回答した割合を上回っており、県内居住者が栃木県を魅力的に感じていることがわかる。

一方、「栃木県より魅力を感じる都県はない」と回答した割合が下回っている項目をみると、「観光スポット・イベント」では6つの都県（「宮城県」、「東京都」、「千葉県」、「神奈川県」、「静岡県」、「長野県」）、「食べ物」では3つの都県（「宮城県」、「東京都」、「新潟県」）、「温泉」では「群馬県」、「買い物が楽しめる」、「街歩きが楽しめる」では「東京都」と「神奈川県」、「レジャー施設」、「宿泊施設」では「東京都」を下回っている。

図 I-3-(1)-7. 栃木県より魅力を感じる都県（都県別）①（複数回答）

【Q7】 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。（お答えはそれぞれいくつでも）（N=1000）

（注）対象とした都県は、宮城県、福島県、茨城県、群馬県、埼玉県、東京都、千葉県、神奈川県、、山梨県、静岡県、長野県、新潟県の12都県。

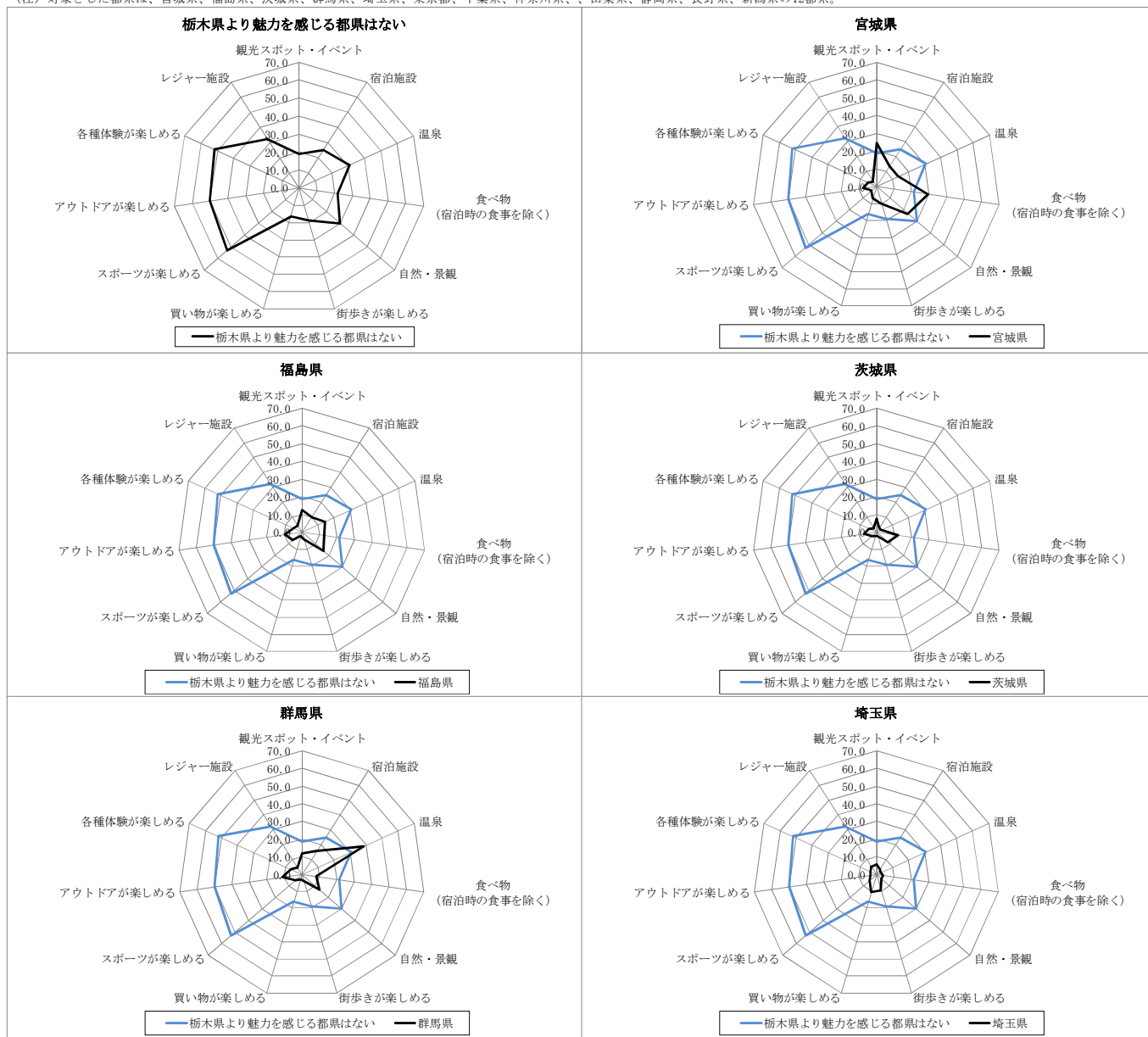
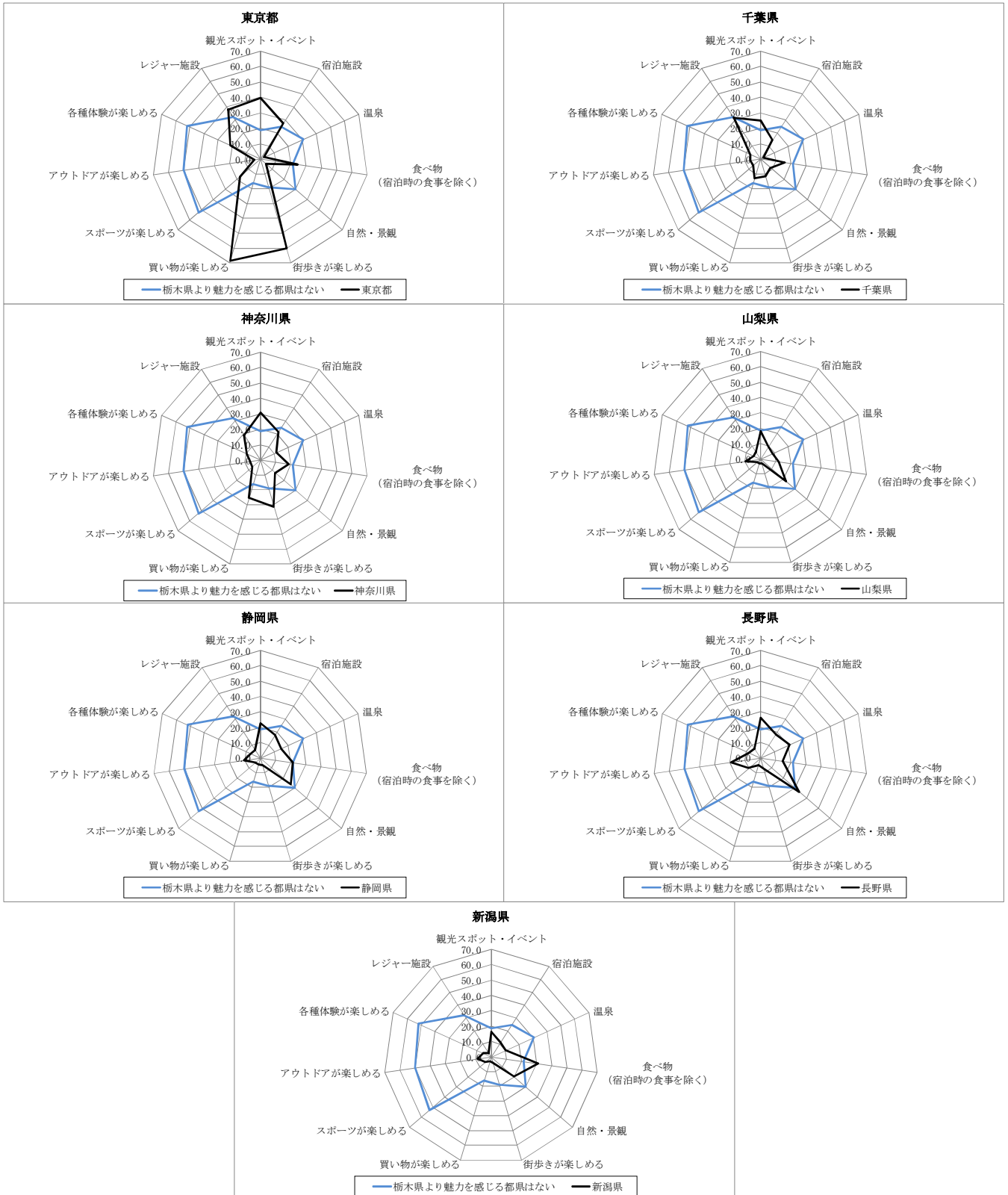


図 I-3-(1)-4. 栃木県より魅力を感じる都県（都県別）②（複数回答）

【Q7】旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えください。（お答えはそれぞれいくつでも）（N=1000）



# I. 県内居住者

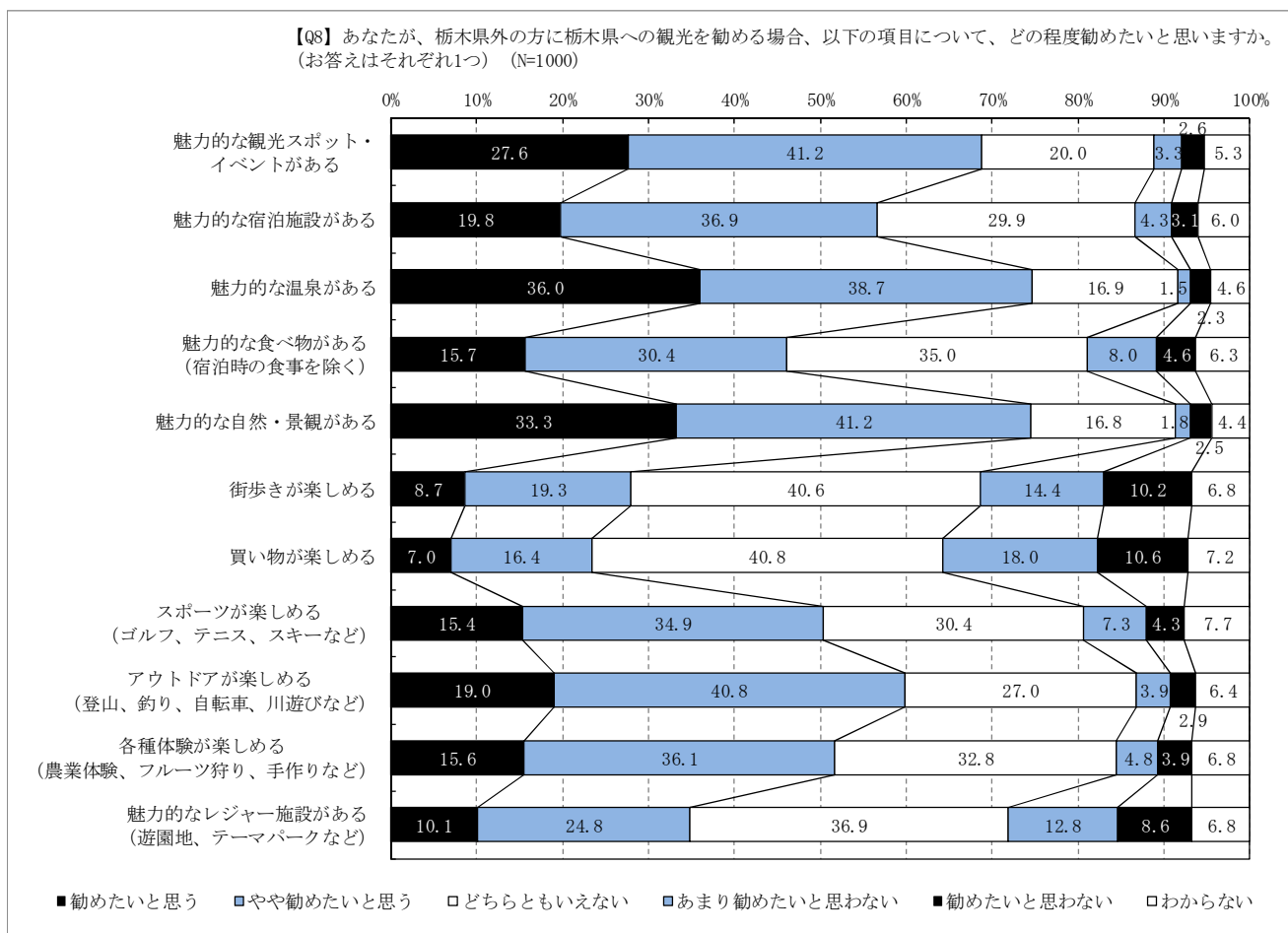
## 4. 栃木県観光を勧めたい項目

### (1) 栃木県観光を勧めたい項目

栃木県への観光を勧める場合に何を勧めたいかをみると、「魅力的な温泉がある」が「勧めたいと思う」と「やや勧めたいと思う」の合計で74.7%と最も多く、次いで「魅力的な自然・景観がある」、「魅力的な観光スポット・イベントがある」、「アウトドアが楽しめる」、「魅力的な宿泊施設がある」、「各種体験が楽しめる」、「スポーツが楽しめる」、「魅力的な食べ物がある」となっている。

一方、「勧めたいと思わない」と「あまり勧めたいと思わない」の合計でみると、「買い物を楽しめる」(28.6%)が最も多く、次いで「街歩きが楽しめる」、「魅力的なレジャー施設がある」となっている。

図 I-4-(1). 栃木県観光を勧めたい項目（単一回答）





## II. 近隣都県居住者の調査結果

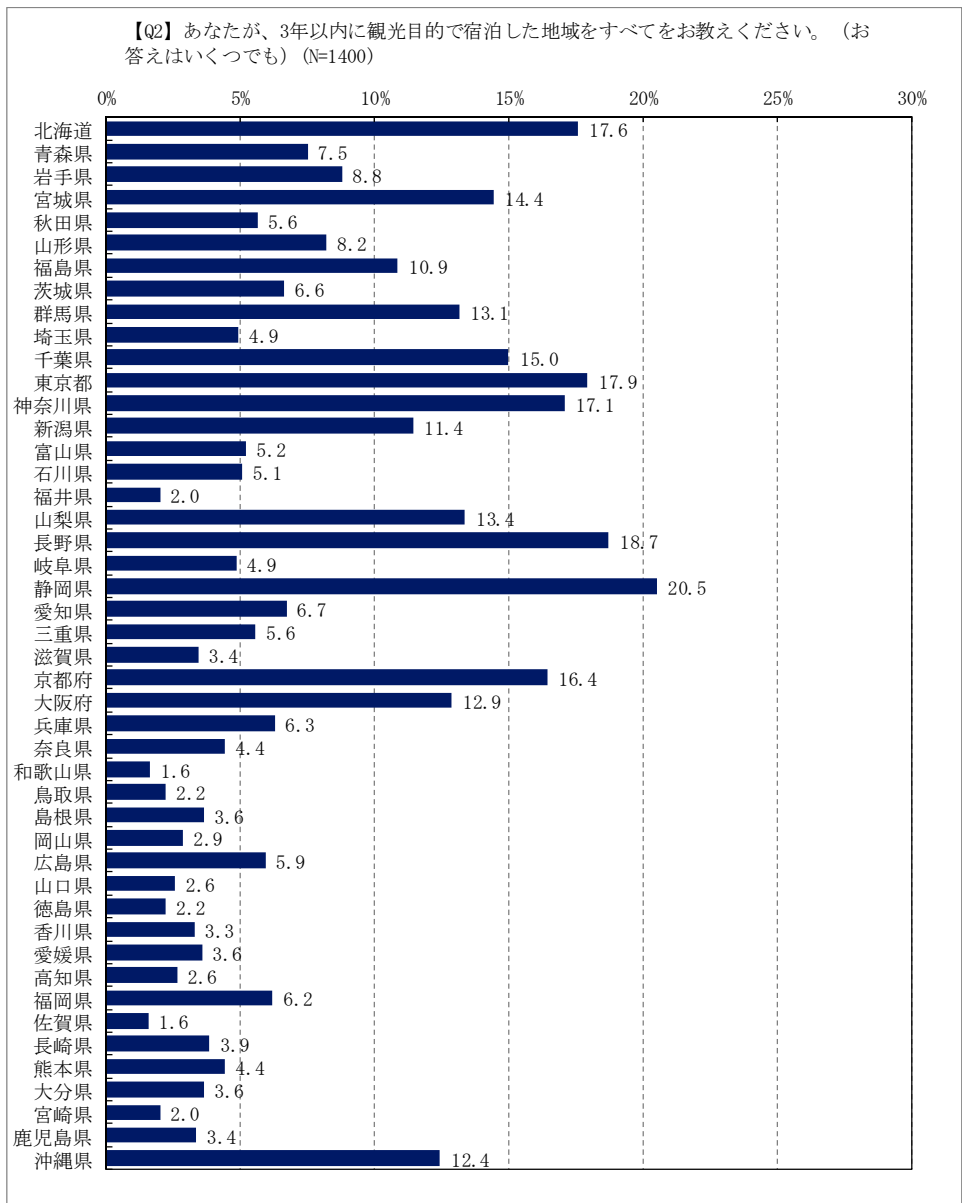
### 1. 栃木県以外への宿泊旅行（3年以内）

#### (1) 宿泊旅行地域

栃木県以外への宿泊旅行（3年以内）の地域をみると、「静岡県」（20.5%）が最も多く、次いで「長野県」、「東京都」、「北海道」、「神奈川県」、「京都府」、「千葉県」となっている。

図Ⅱ-1-(1). 栃木県以外への宿泊旅行地域（複数回答）

（注）回答者が居住する都県は除く



順位	都道府県	%
1	静岡県	20.5
2	長野県	18.7
3	東京都	17.9
4	北海道	17.6
5	神奈川県	17.1
6	京都府	16.4
7	千葉県	15.0
8	宮城県	14.4
9	山梨県	13.4
10	群馬県	13.1

（注）今回の調査で近隣都県居住者とは、東京都、福島県、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県  
の7都県の居住者のこと。

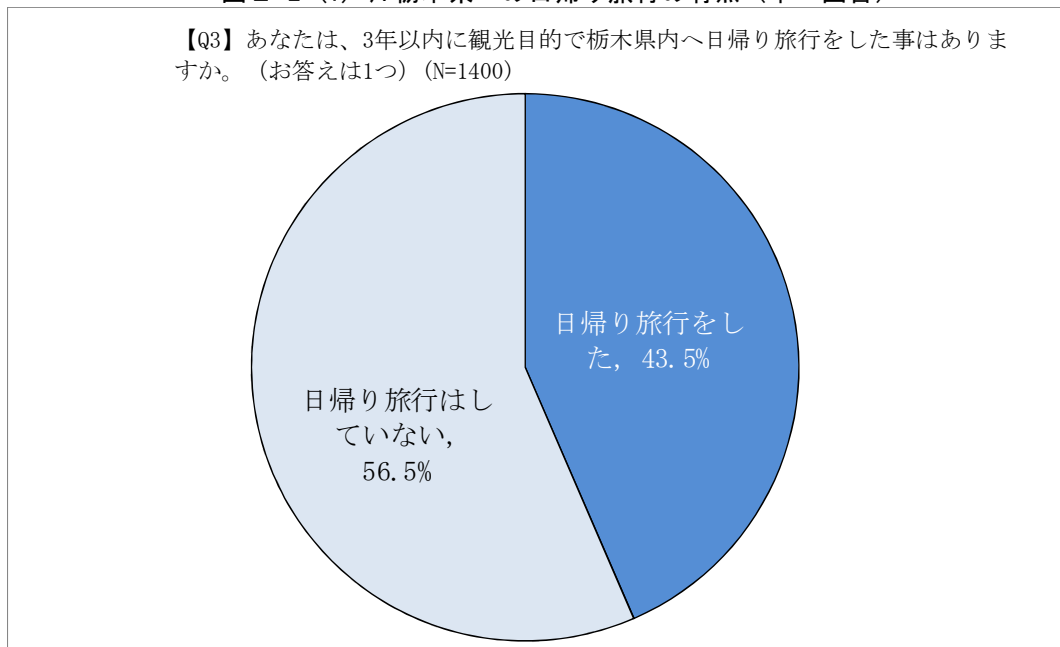
## II. 近隣都県居住者

### 2. 栃木県への日帰り旅行（3年以内）

#### （1）栃木県への日帰り旅行の有無

栃木県への日帰り旅行（3年以内）は、「日帰り旅行をした」が43.5%となった。

図Ⅱ-2-(1)-7. 栃木県への日帰り旅行の有無（単一回答）

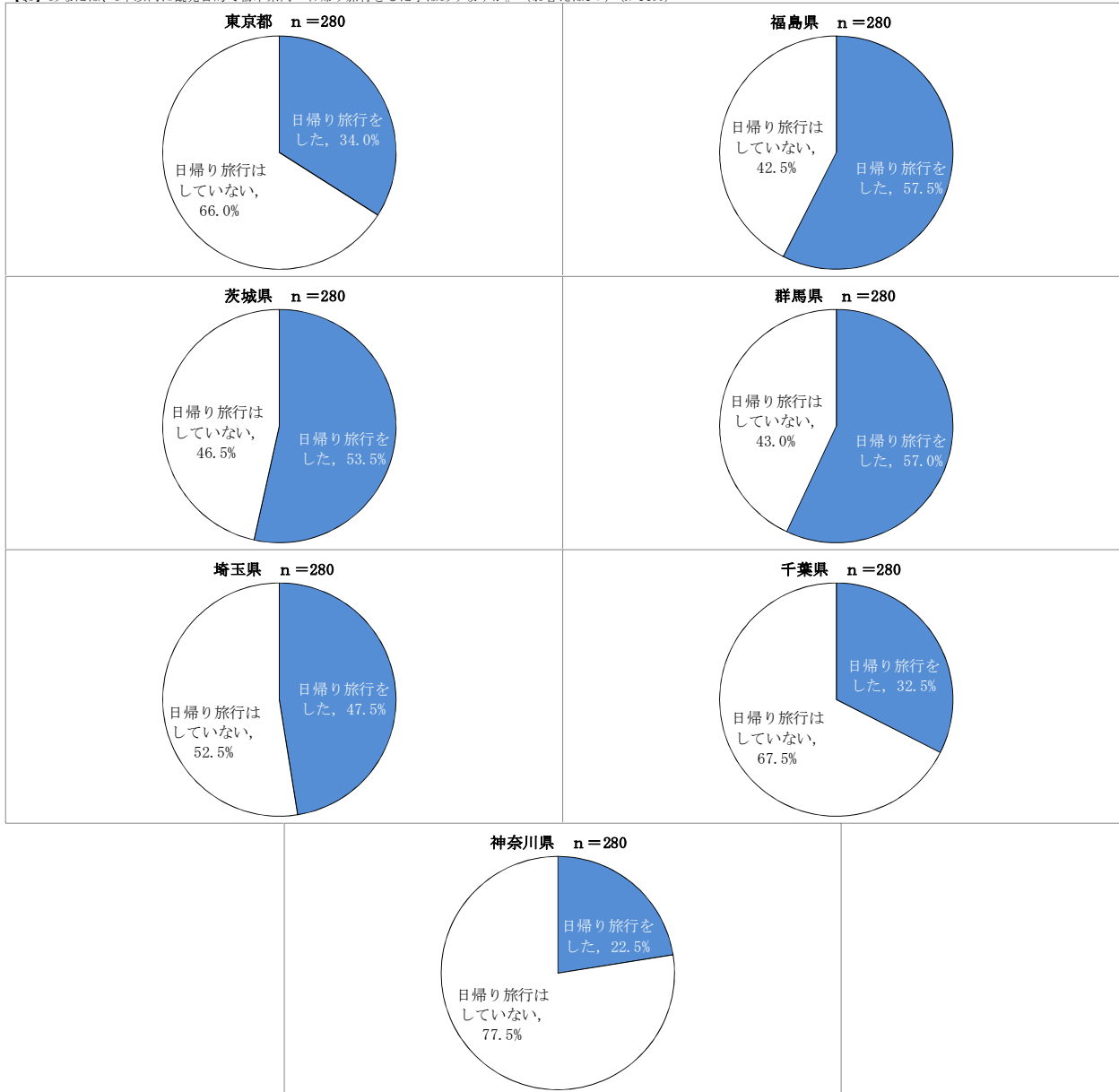


## II. 近隣都県居住者

栃木県への日帰り旅行の有無を居住地別にみると、「福島県」、「茨城県」、「群馬県」では「日帰り旅行をした」の割合が5割を超えている。また、「埼玉県」、「東京都」、「千葉県」、「神奈川県」と栃木県より遠くなるほど「日帰り旅行をした」の割合は少なくなっている。

図 II-2-(1)-I. 栃木県への日帰り旅行の有無（居住地別）（単一回答）

【Q3】あなたは、3年以内に観光目的で栃木県内へ日帰り旅行をした事がありますか。（お答えは1つ）（N=1400）

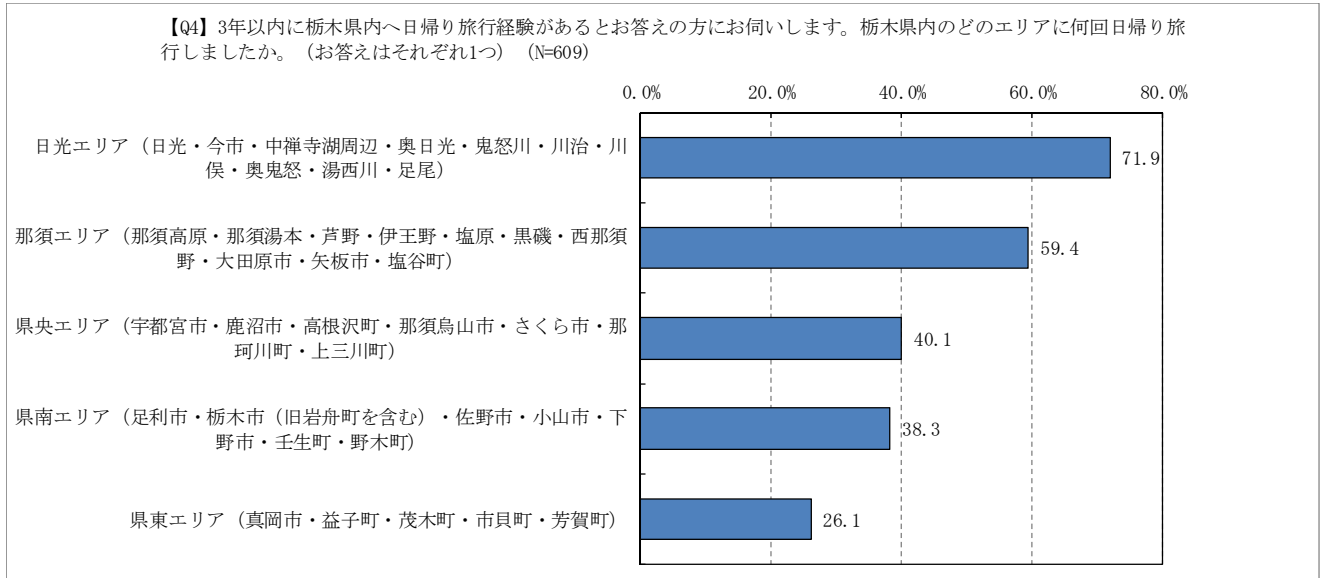


## II. 近隣都県居住者

### (2) 日帰り旅行エリア

栃木県への日帰り旅行エリアをみると、「日光エリア」(71.9%)が最も多く、次いで「那須エリア」、「県央エリア」となっている。

図Ⅱ-2-(2)-7. 日帰り旅行のエリア（複数回答）

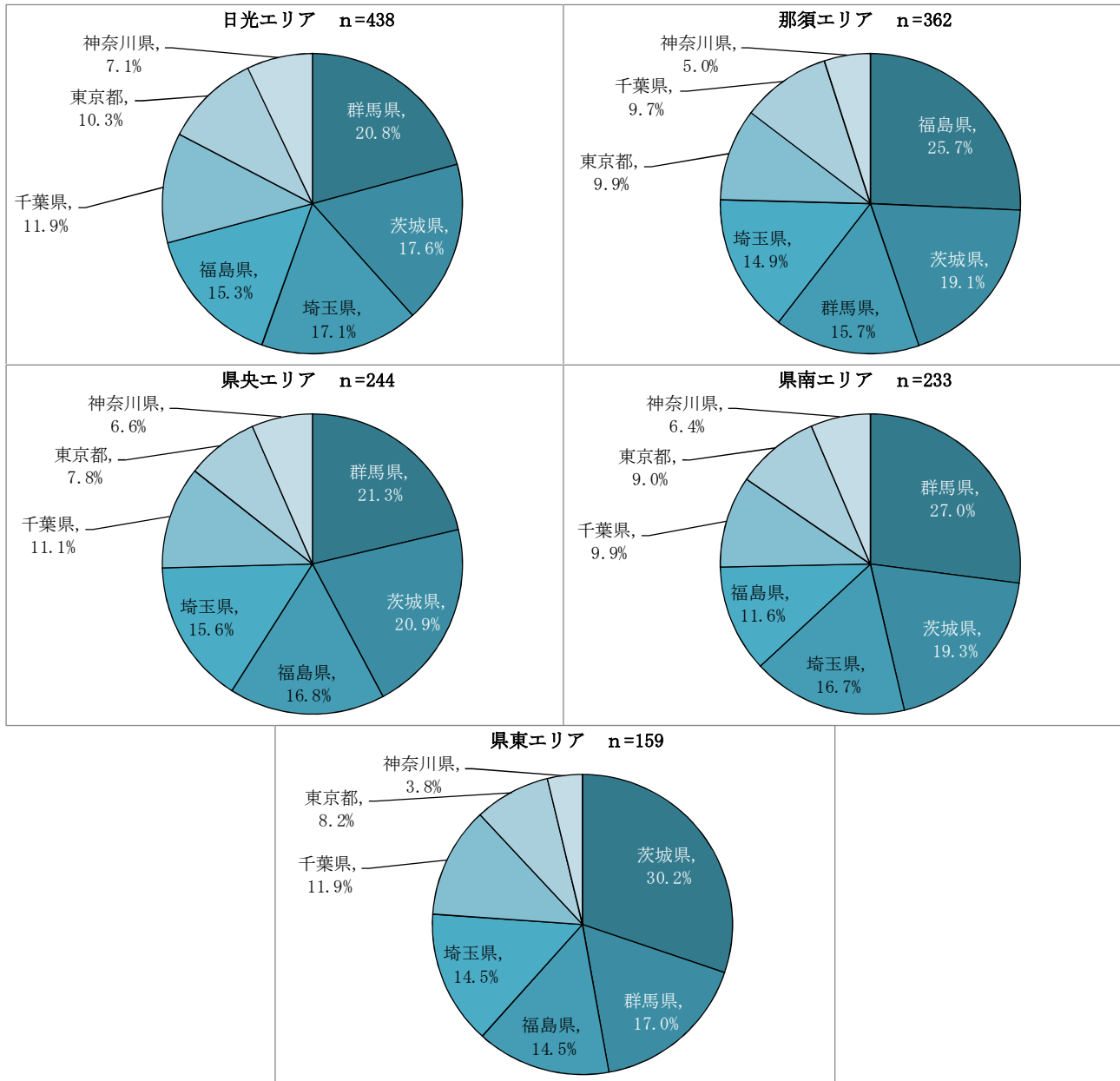


## II. 近隣都県居住者

### (3) 日帰り旅行エリア（エリア別）

日帰り旅行のエリアごとに居住地別の内訳をみると、「日光エリア」、「県央エリア」、「県南エリア」では「群馬県」が最も多く、「那須エリア」では「福島県」、「県東エリア」では「茨城県」が最も多くなっている。

図Ⅱ-2-(3). 日帰り旅行のエリア（エリア別）

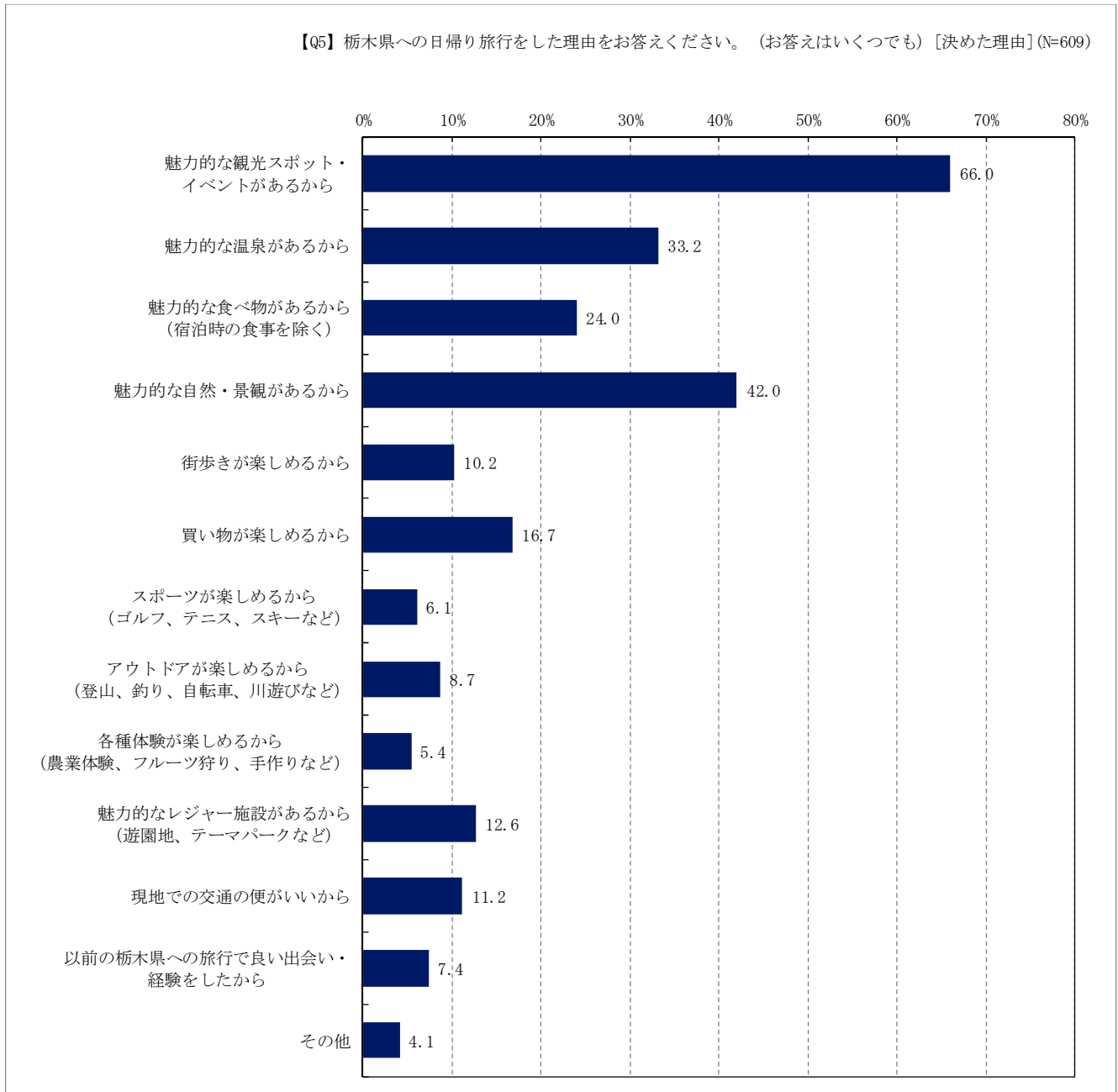


## II. 近隣都県居住者

### (4) 日帰り旅行理由

栃木県への日帰り旅行をした理由は、「魅力的な観光スポット・イベントがあるから」(66.0%)が最も多く、次いで「魅力的な自然・景観があるから」、「魅力的な温泉があるから」となっている。

図 II-2-(4). 栃木県への日帰り旅行をした理由 (複数回答)

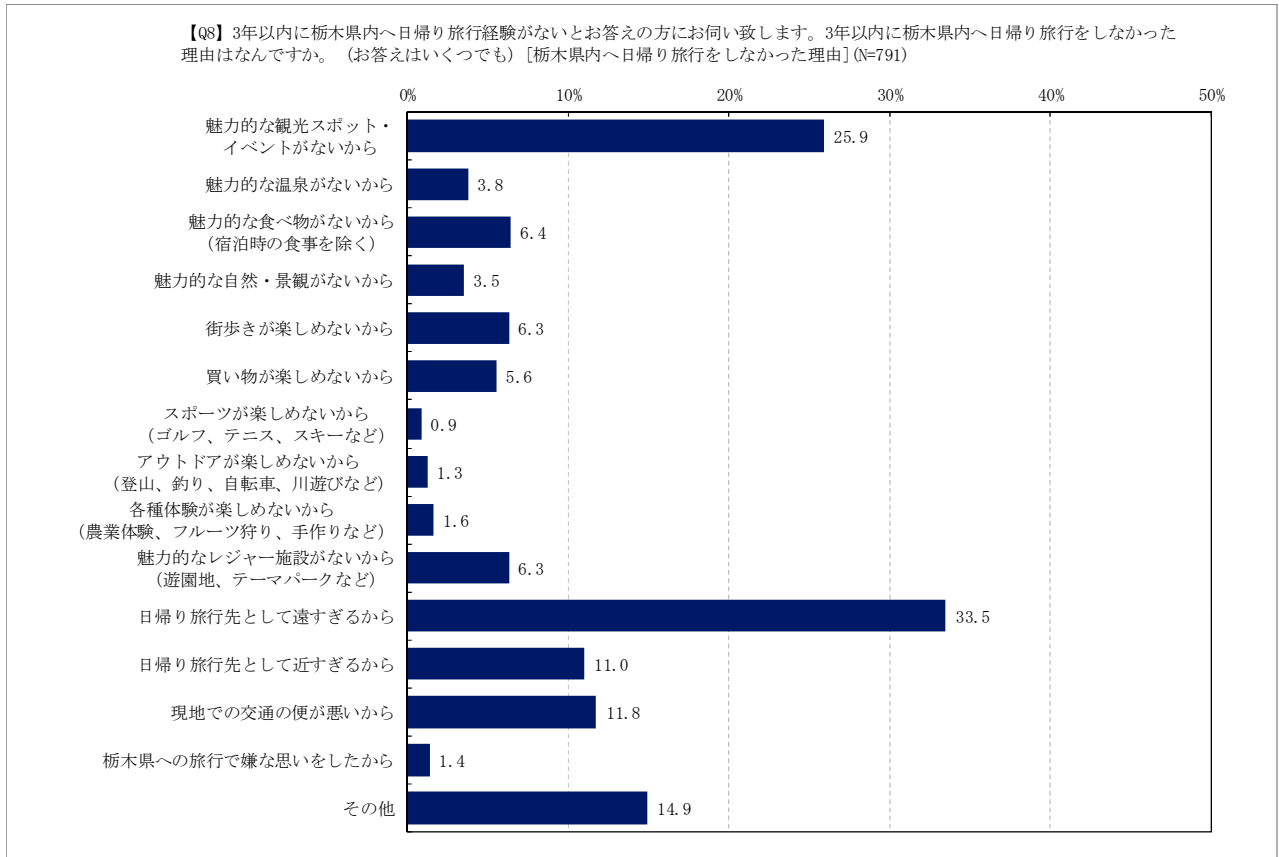


(5) 日帰り旅行をしなかった理由

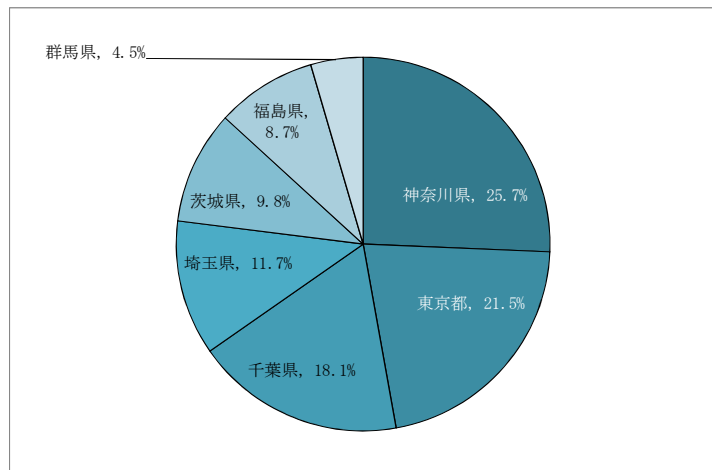
栃木県への日帰り旅行（3年以内）をしなかった理由は、「日帰り旅行先として遠すぎるから」（33.5%）が最も多く、次いで「魅力的な観光スポット・イベントがないから」、「現地での交通の便が悪いから」となっている。

また、日帰り旅行をしなかった理由として「日帰り旅行先として遠すぎるから」と回答した方の居住地別の内訳をみると、「神奈川県」（25.7%）が最も多く、次いで「東京都」、「千葉県」となっており、栃木県から遠い都県が多くなっている。

図Ⅱ-2-(5)-7. 日帰り旅行をしなかった理由（複数回答）



図Ⅱ-2-(5)-1. 「日帰り旅行先として遠すぎるから」の居住地別の内訳



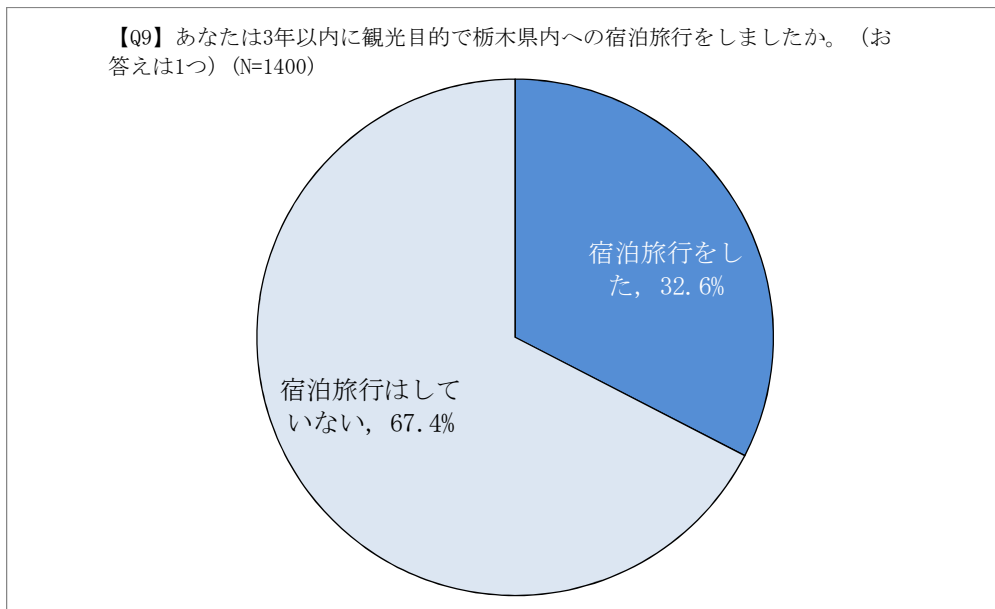
## II. 近隣都県居住者

### 3. 栃木県への宿泊旅行（3年以内）

#### （1）栃木県への宿泊旅行の有無

栃木県への宿泊旅行（3年以内）は、「宿泊旅行をした」が32.6%となった。

図 II-3-(1)-7. 栃木県への宿泊旅行の有無（単一回答）





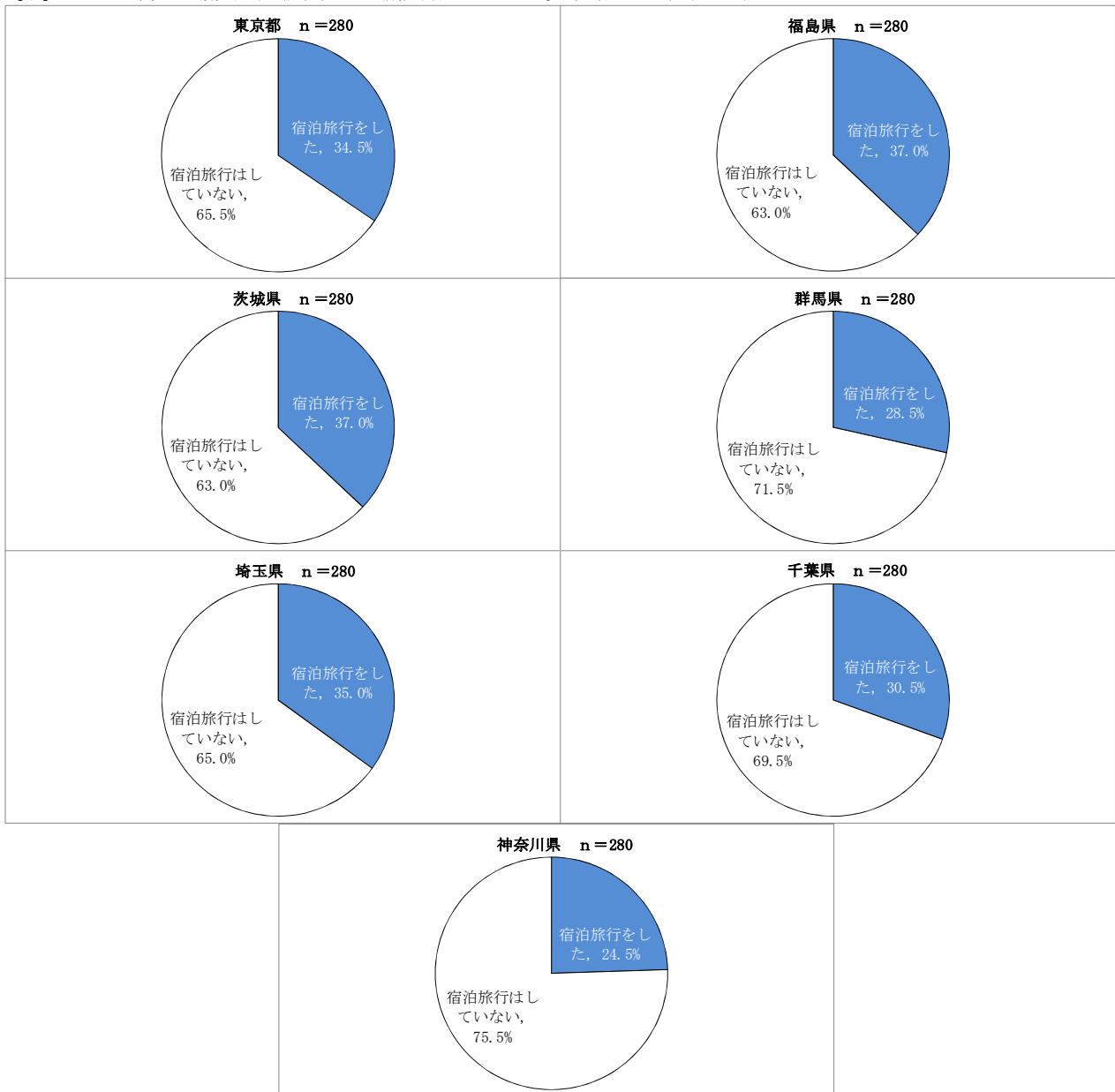
## II. 近隣都県居住者

栃木県への宿泊旅行の有無を居住地別にみると、「福島県」、「茨城県」で「宿泊旅行をした」の割合がやや多い。一方、「群馬県」、「千葉県」、「神奈川県」では他の都県と比較して少なくなっている。特に「神奈川県」は24.5%と最も少なくなっている。

栃木県に隣接する「福島県」、「茨城県」は「日帰り旅行をした」割合（13頁参照）も多くなっている。一方、「群馬県」は「日帰り旅行をした」割合が多いのに対して、「宿泊旅行をした」の割合が少ない。「群馬県」の宿泊旅行をしなかった理由をみると、「日帰り旅行で十分だから」の割合が7都県の中で最も多くなっている（23頁参照）。

図Ⅱ-3-(1)-4. 栃木県への宿泊旅行の有無（居住地別）（単一回答）

【Q9】あなたは3年以内に観光目的で栃木県内への宿泊旅行をしましたか。（お答えは1つ）（N=1400）

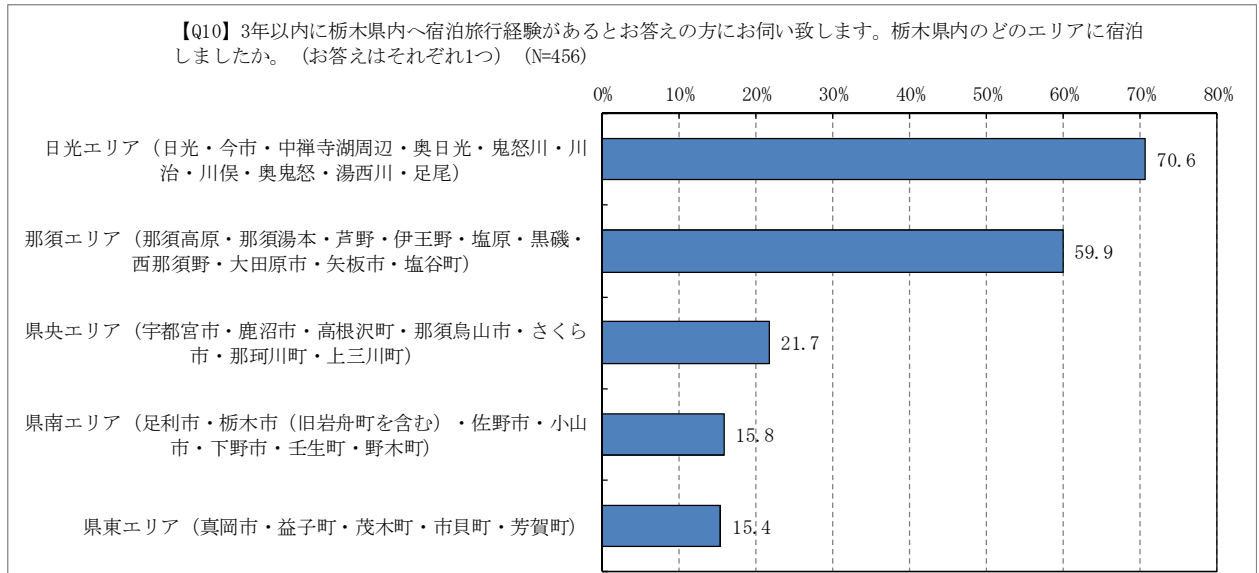


## II. 近隣都県居住者

### (2) 宿泊旅行エリア

栃木県への宿泊旅行エリアをみると、圧倒的に「日光エリア」(70.6%)、「那須エリア」(59.9%)が多くなっている。

図 II-3-(2). 宿泊旅行のエリア (複数回答)

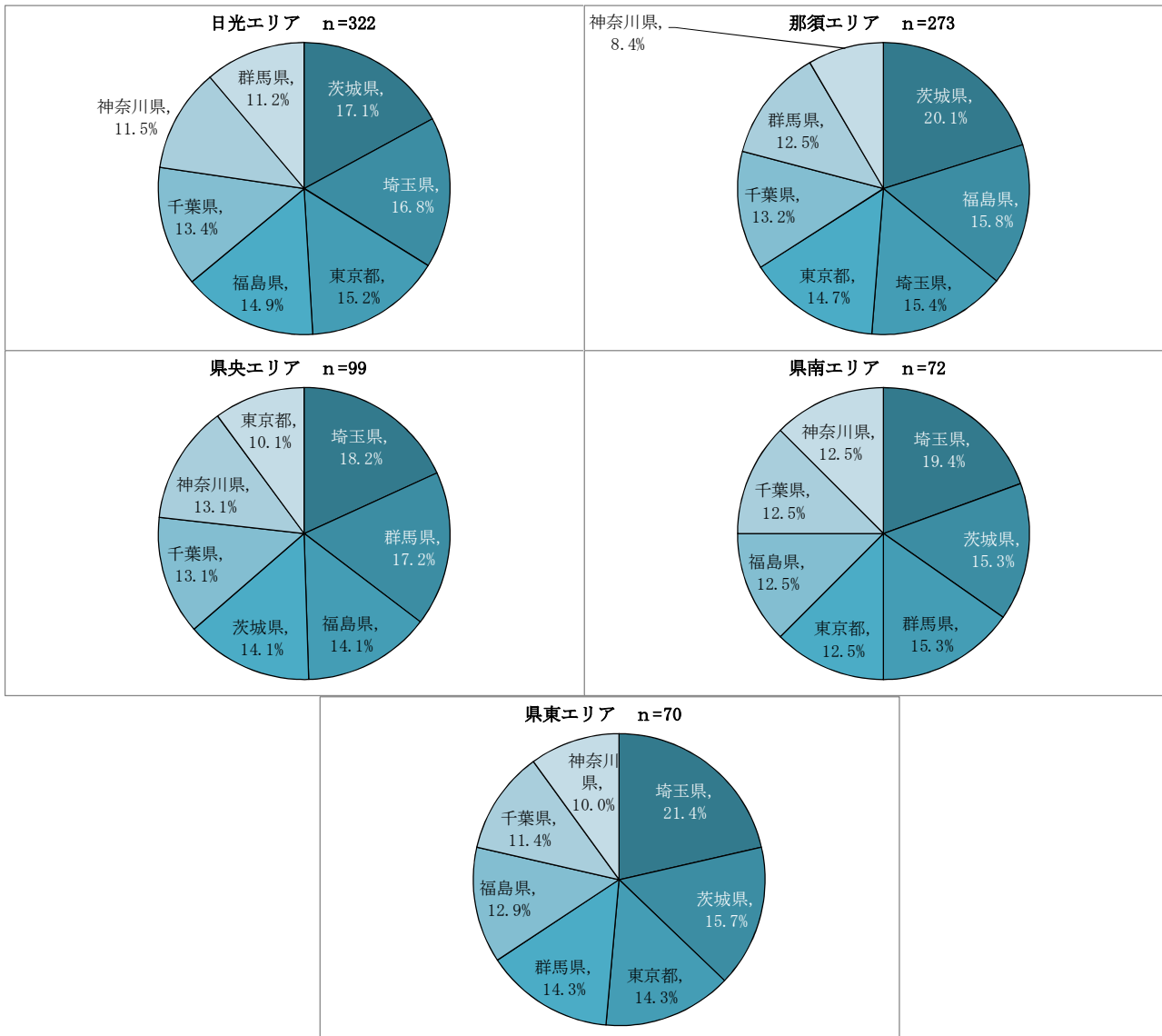


## II. 近隣都県居住者

### (3) 宿泊旅行エリア（エリア別）

宿泊旅行のエリアごとに居住地別の内訳をみると、「日光エリア」、「那須エリア」では「茨城県」が最も多く、「県央エリア」、「県南エリア」、「県東エリア」では「埼玉県」が最も多くなっている。また、訪問者数の多い「日光エリア」、「那須エリア」で隣県の「群馬県」の割合が低くなっている。

図Ⅱ-3-(3). 宿泊旅行のエリア（エリア別）

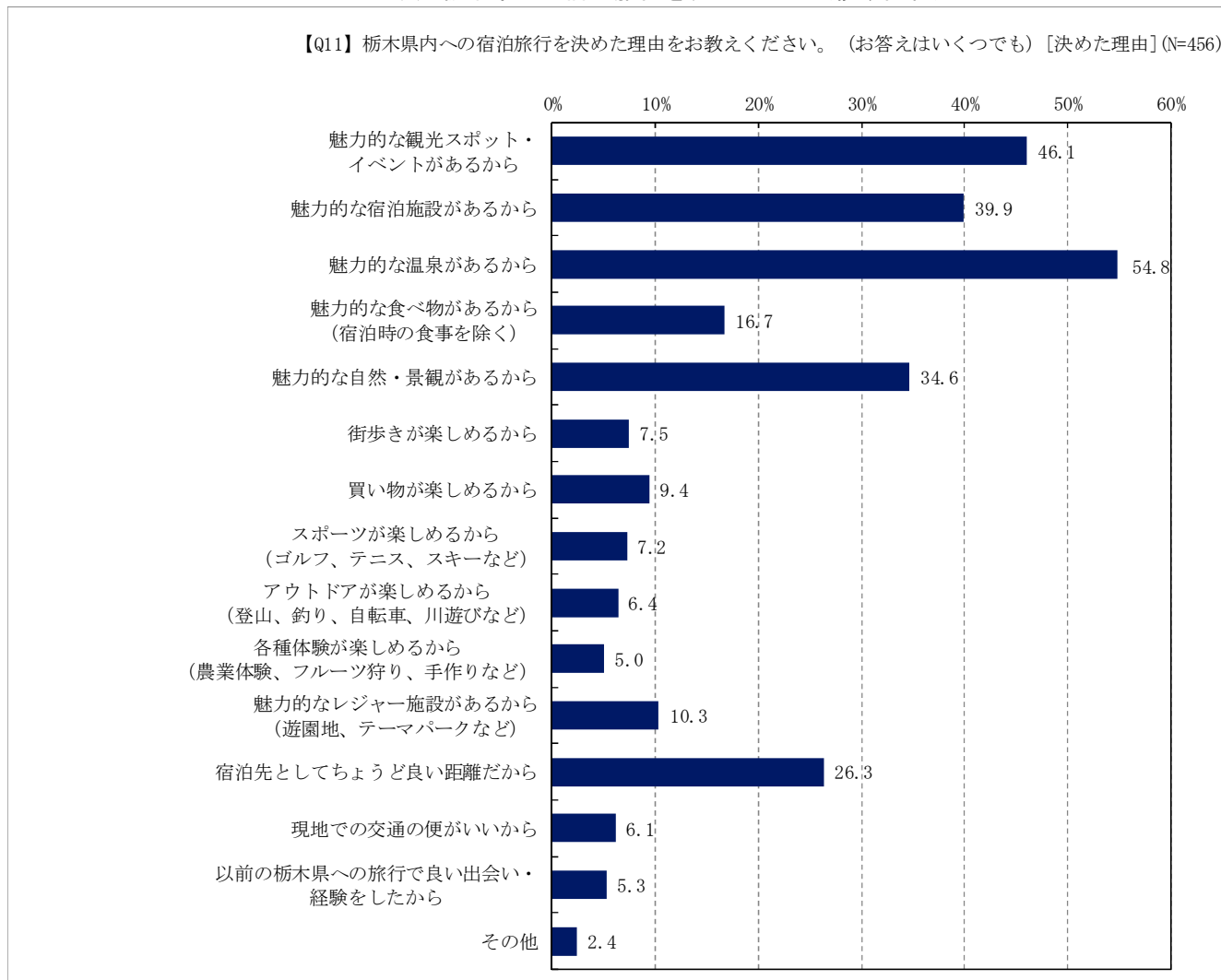


## II. 近隣都県居住者

### (4) 宿泊旅行理由

栃木県への宿泊旅行を決めた理由は、「魅力的な温泉があるから」(54.8%)が最も多く、次いで「魅力的な観光スポット・イベントがあるから」、「魅力的な宿泊施設があるから」となっている。

図Ⅱ-3-(4). 栃木県への宿泊旅行を決めた理由 (複数回答)



## II. 近隣都県居住者

### (5) 宿泊旅行をしなかった理由

栃木県への宿泊旅行（3年以内）をしなかった理由は、「日帰りで十分だから」（29.0%）が最も多く、次いで「魅力的な観光スポット・イベントがないから」、「宿泊地まで近すぎるから」となっている。

回答の多かった「日帰りで十分だから」と「魅力的な観光スポット・イベントがないから」について居住地別の内訳をみると、「日帰りで十分だから」では「群馬県」、「福島県」など隣接する県が多くなっている。一方、「魅力的な観光スポット・イベントがないから」では「神奈川県」、「東京都」など都市部の都県が多くなっている。

図 II-3-(5)-7. 宿泊旅行をしなかった理由（複数回答）

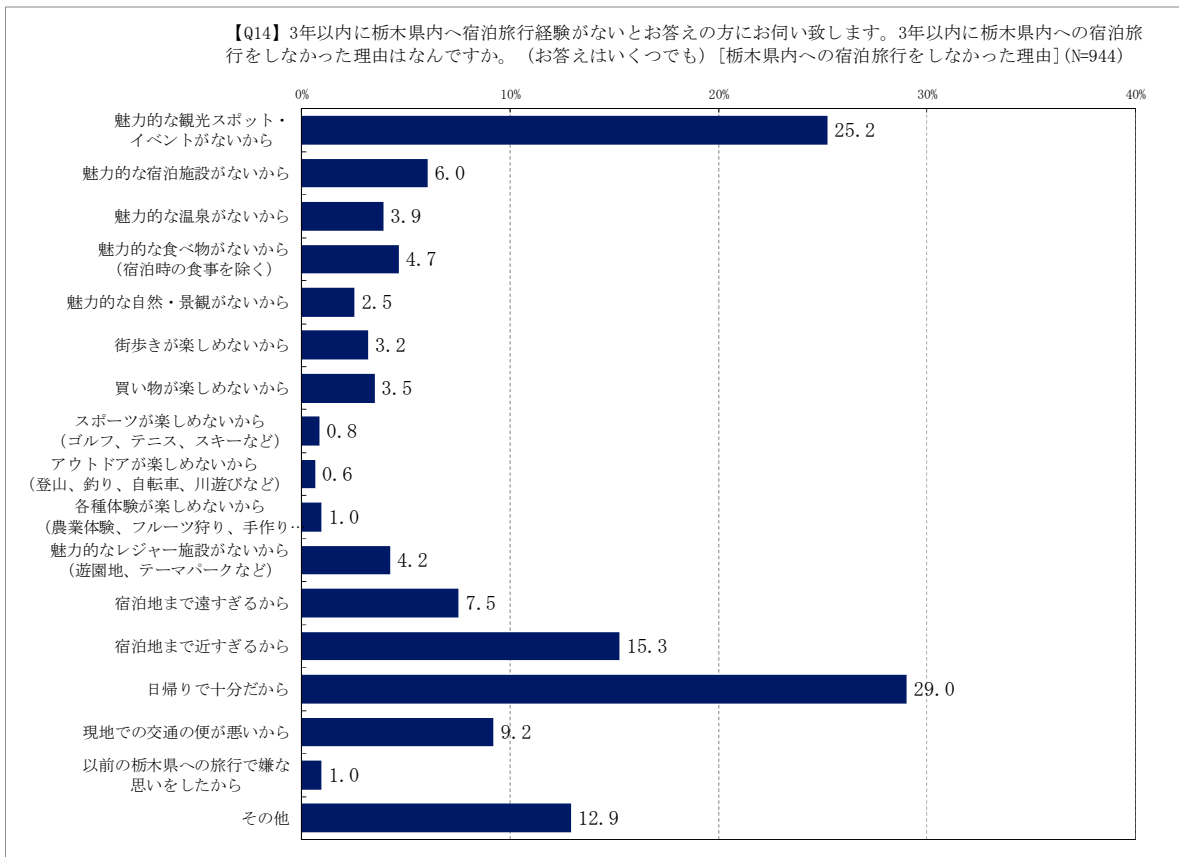


図 II-3-(5)-I. 「日帰りで十分だから」  
の居住地別内訳

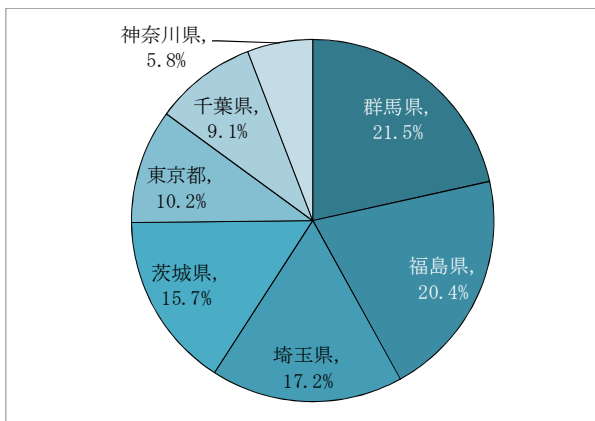
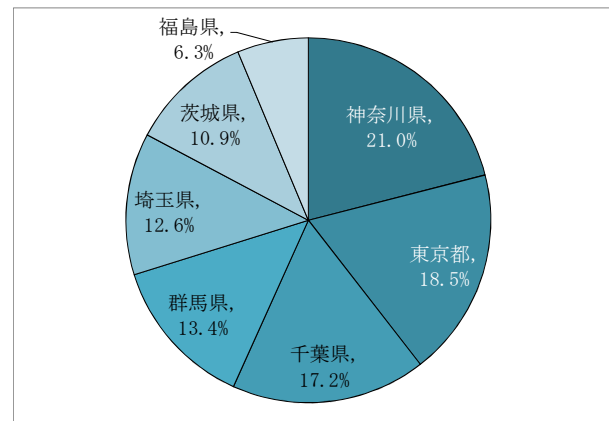


図 II-3-(5)-II. 「魅力的な観光スポット・イ  
ベントがないから」の居住地別内訳



## II. 近隣都県居住者

### 4. 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県

#### (1) 全項目比較

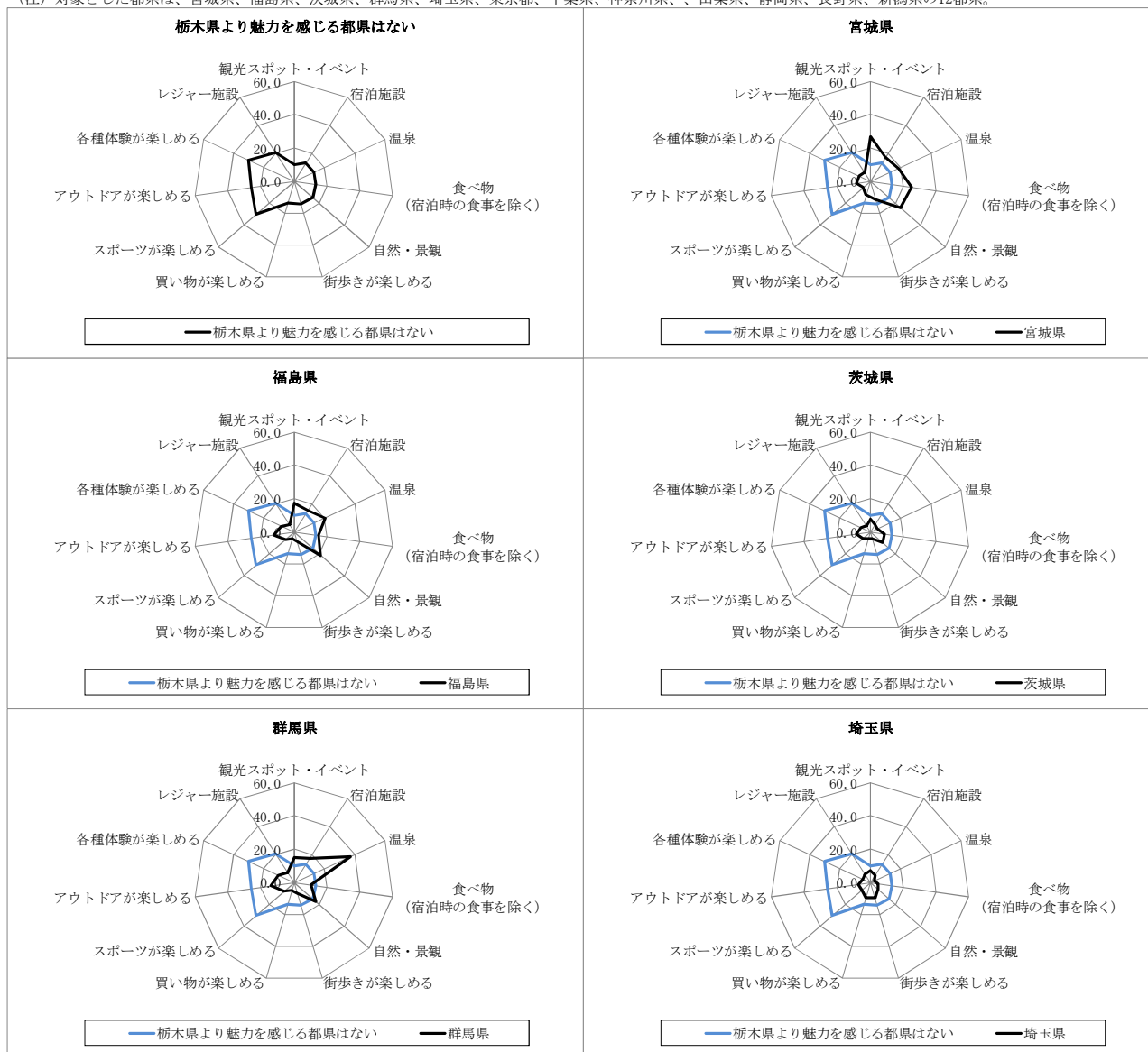
11の項目について、「栃木県より魅力を感じる都県はない」と回答した割合と、他の都県に魅力を感じると回答した割合とを比較すると、「各種体験が楽しめる」、「アウトドアが楽しめる」、「スポーツが楽しめる」では、「栃木県より魅力を感じる都県はない」と回答した割合が全ての都県を上回っている。

項目別に特徴的なところをみていくと、「温泉」では「群馬県」が大きく上回っている。「食べ物」では「宮城県」、「静岡県」、「新潟県」が上回っており、「自然・景観」では「山梨県」、「静岡県」、「長野県」が上回っている。「買い物が楽しめる」や「街歩きが楽しめる」では都市部の「東京都」や「神奈川県」が大きく上回っている。

図Ⅱ-4-(1)-7. 栃木県より魅力を感じる都県（都県別）①（複数回答）

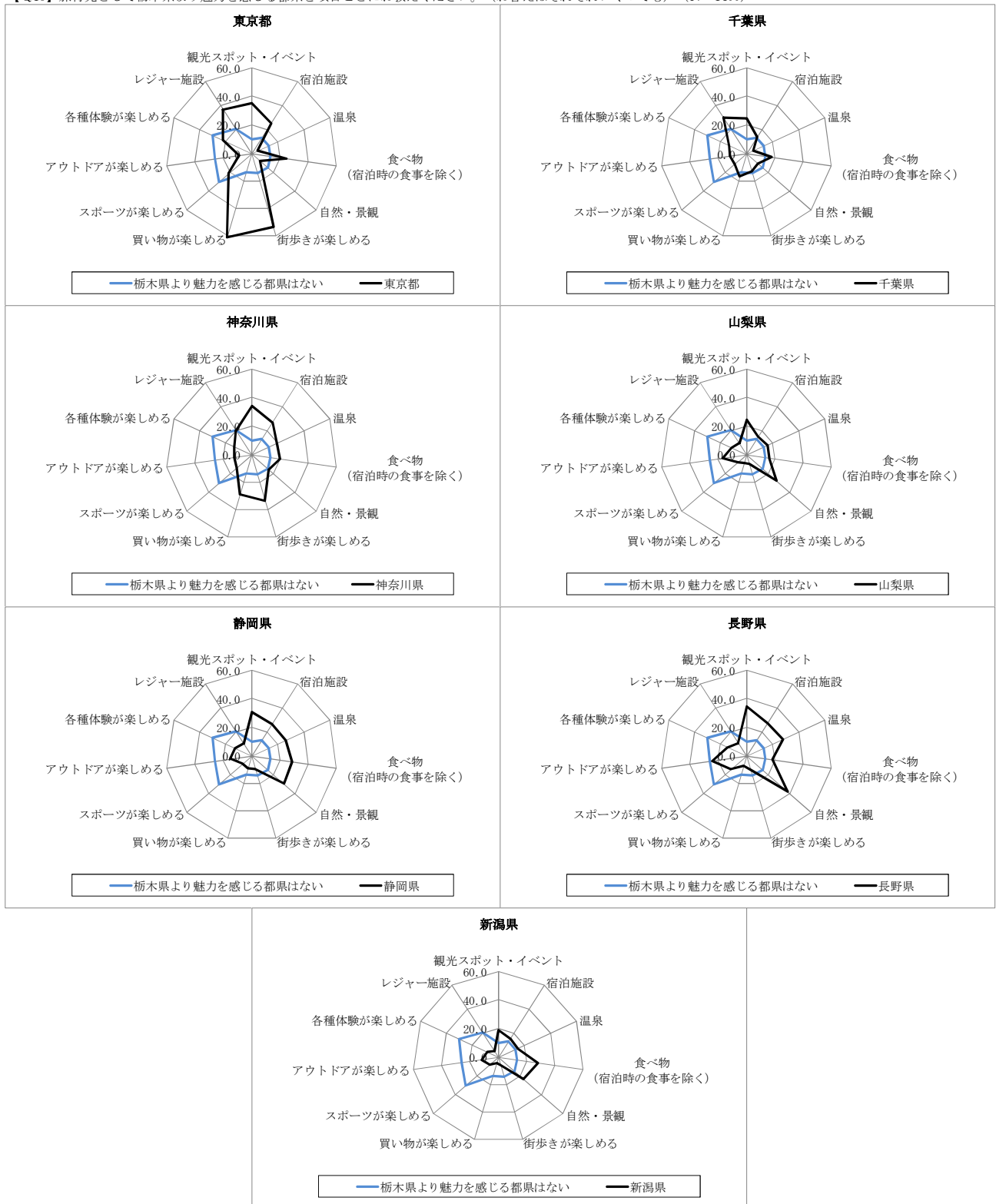
【Q15】旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。（お答えはそれぞれいくつでも）（N=1400）

（注）対象とした都県は、宮城県、福島県、茨城県、群馬県、埼玉県、東京都、千葉県、神奈川県、、山梨県、静岡県、長野県、新潟県の12都県。



図Ⅱ-4-(1)-イ. 栃木県より魅力を感じる都県（都県別）②（複数回答）

【Q15】 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を項目ごとにお教えてください。（お答えはそれぞれいくつでも）（N=1400）



## II. 近隣都県居住者

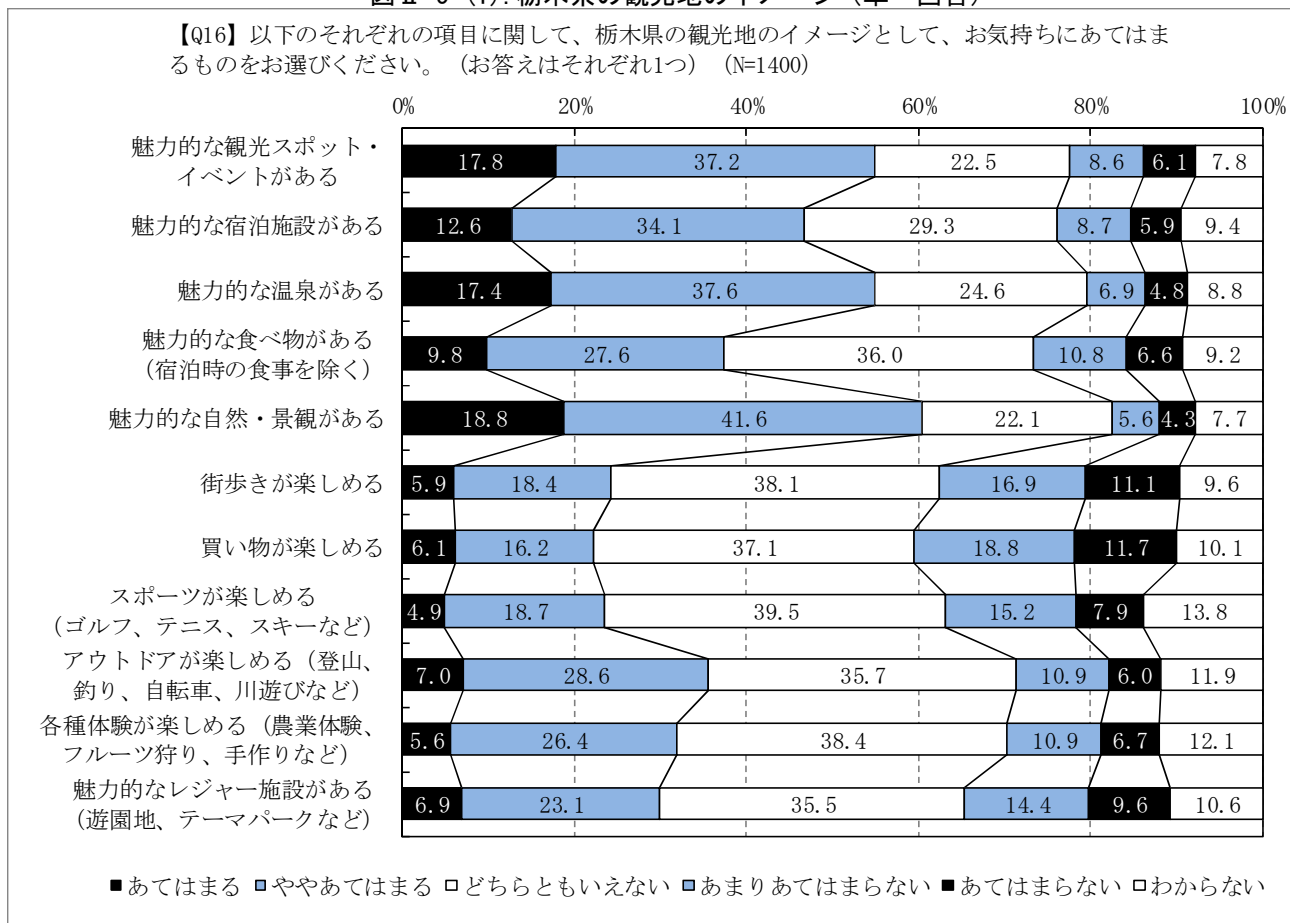
### 5. 栃木県の観光地のイメージ

#### (1) 栃木県の観光地のイメージ

栃木県の観光地のイメージは、「あてはまる」と「ややあてはまる」の合計で見ると、「魅力的な自然・景観がある」(60.4%)が最も多く、次いで「魅力的な観光スポット・イベントがある」、「魅力的な温泉がある」となっている。

一方、「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計で見ると、「買い物が楽しめる」(30.5%)が最も多く、次いで「街歩きが楽しめる」、「魅力的なレジャー施設がある」となっている。

図Ⅱ-5-(1). 栃木県の観光地のイメージ (単一回答)





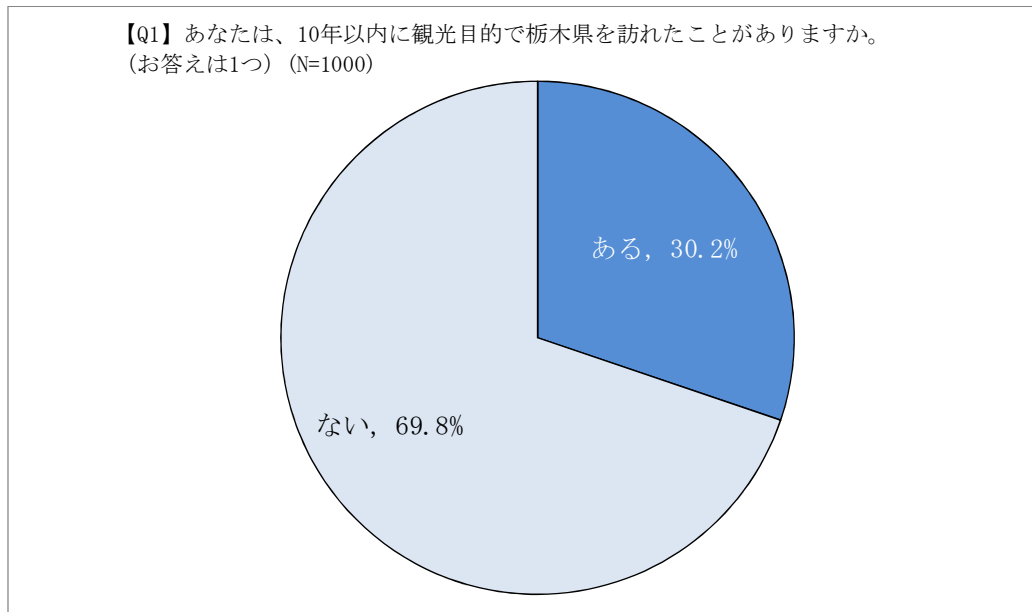
## Ⅲ.遠方都市居住者の調査結果

### 1.栃木県への訪問（10年以内）

#### （1）栃木県への訪問の有無

栃木県への観光目的での訪問（10年以内）は、「ある」が30.2%となった。

図Ⅲ-1-(1)-7. 栃木県への訪問の有無（単一回答）



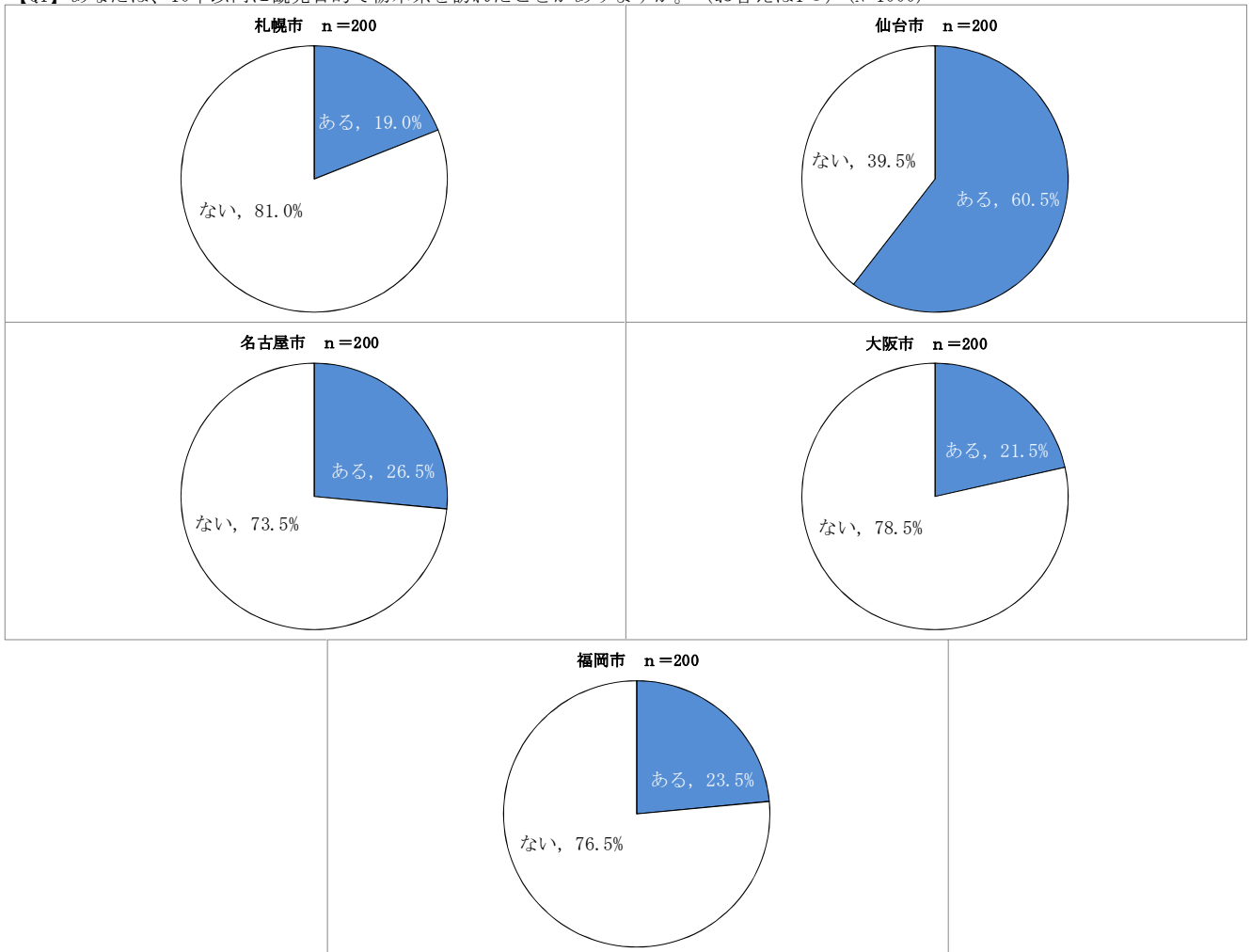
（注）今回の調査で遠方都市とは、札幌市、仙台市、名古屋市、大阪市、福岡市の5都市の居住者こと。

### Ⅲ. 遠方都市居住者

栃木県への訪問の有無を居住地別にみると、「ある」の割合は「仙台市」(60.5%)が最も多く、「札幌市」(19.0%)が最も少なくなっている。

図Ⅲ-1-(1)-イ. 栃木県への訪問の有無(居住地別)(単一回答)

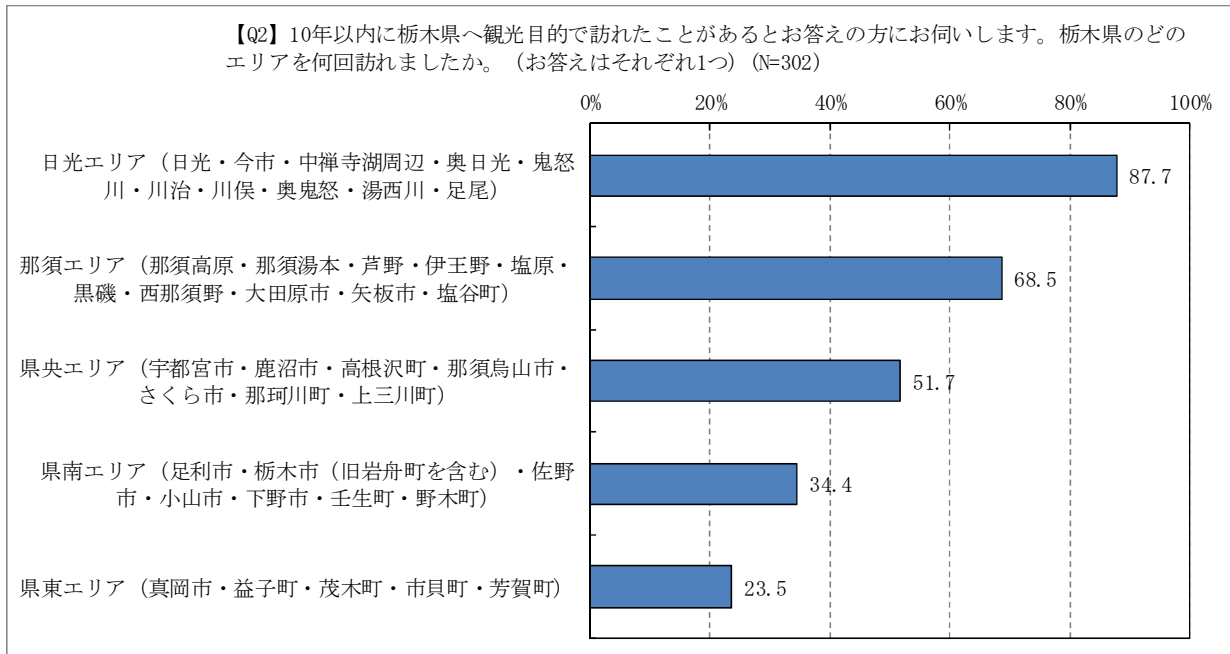
【Q1】あなたは、10年以内に観光目的で栃木県を訪れたことがありますか。(お答えは1つ)(N=1000)



(2) 訪問エリア

栃木県への観光目的の訪問エリアをみると、「日光エリア」(87.7%)が最も多く、次いで「那須エリア」、「県央エリア」となっている。

図Ⅲ-1-(2). 訪問エリア

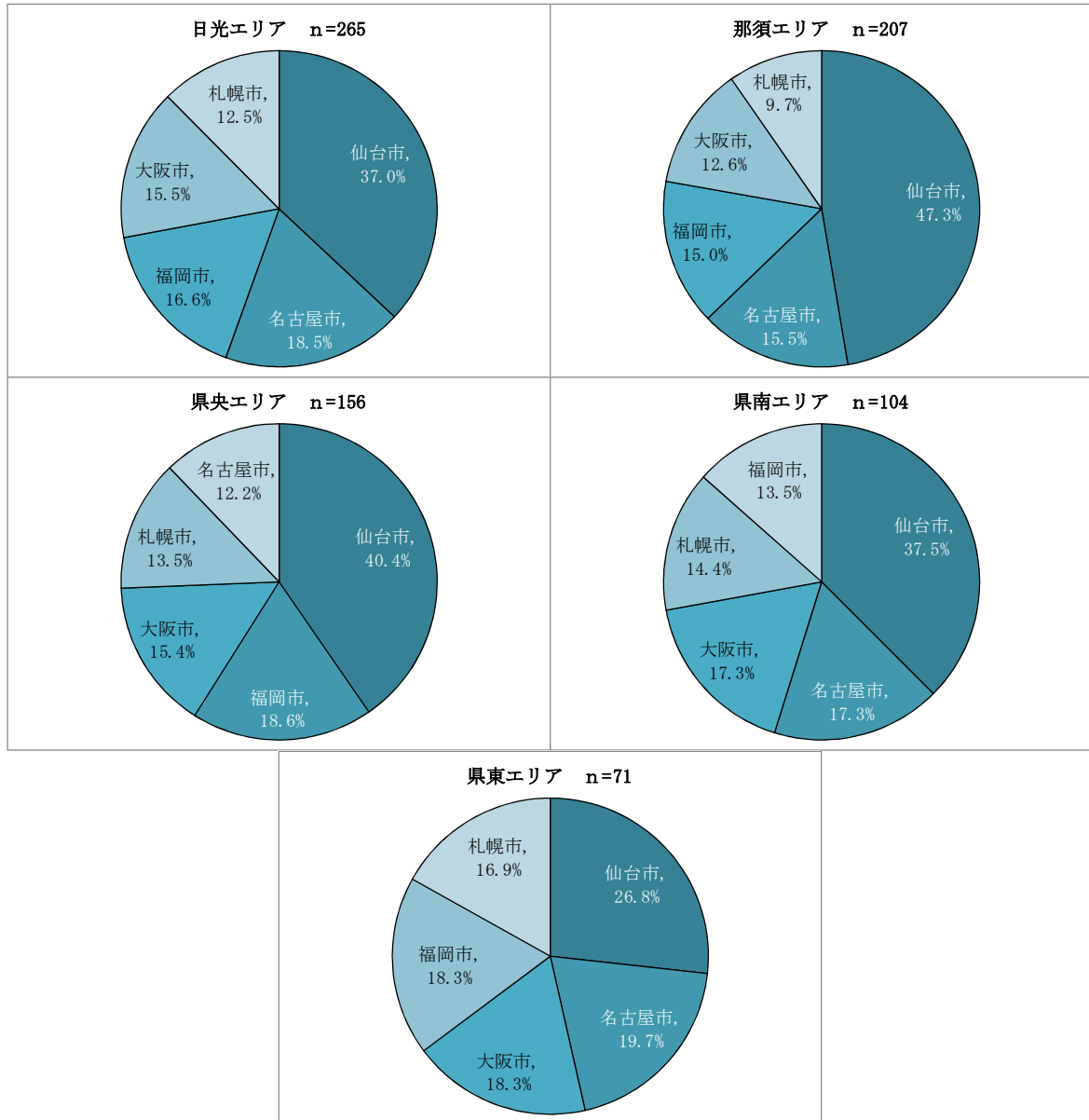


### Ⅲ. 遠方都市居住者

#### (3) 訪問エリア（エリア別）

訪問エリアごとに居住地別の内訳をみると、全てのエリアで「仙台市」が最も多く、特に「那須エリア」では半数近くになっている。

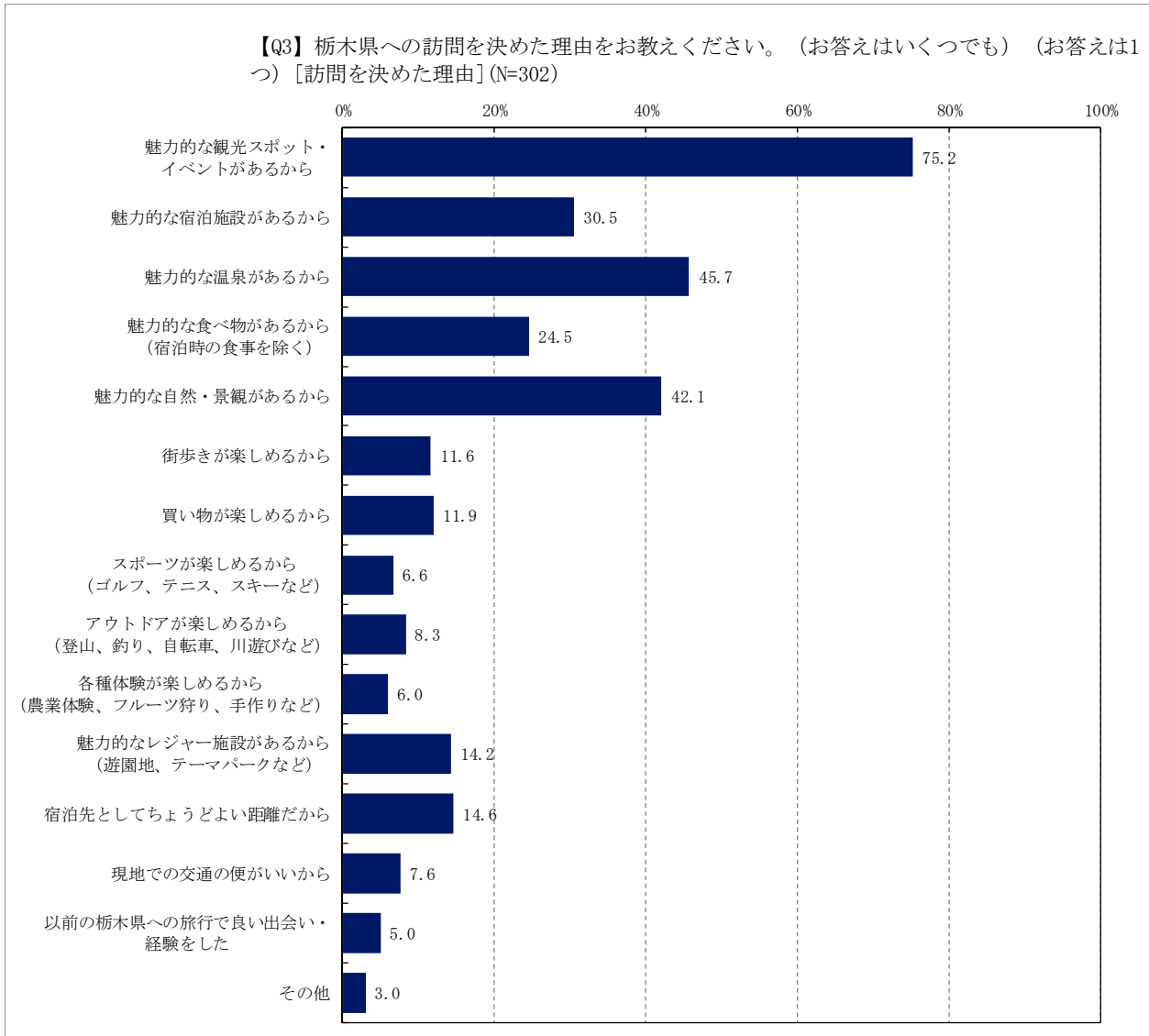
図Ⅲ-1-(3). 訪問エリア（エリア別）



(4) 訪問理由

栃木県への観光目的での訪問を決めた理由は、「魅力的な観光スポット・イベントがあるから」(75.2%)が最も多く、次いで「魅力的な温泉があるから」、「魅力的な自然・景観があるから」となっている。

図Ⅲ-1-(4). 訪問理由 (複数回答)



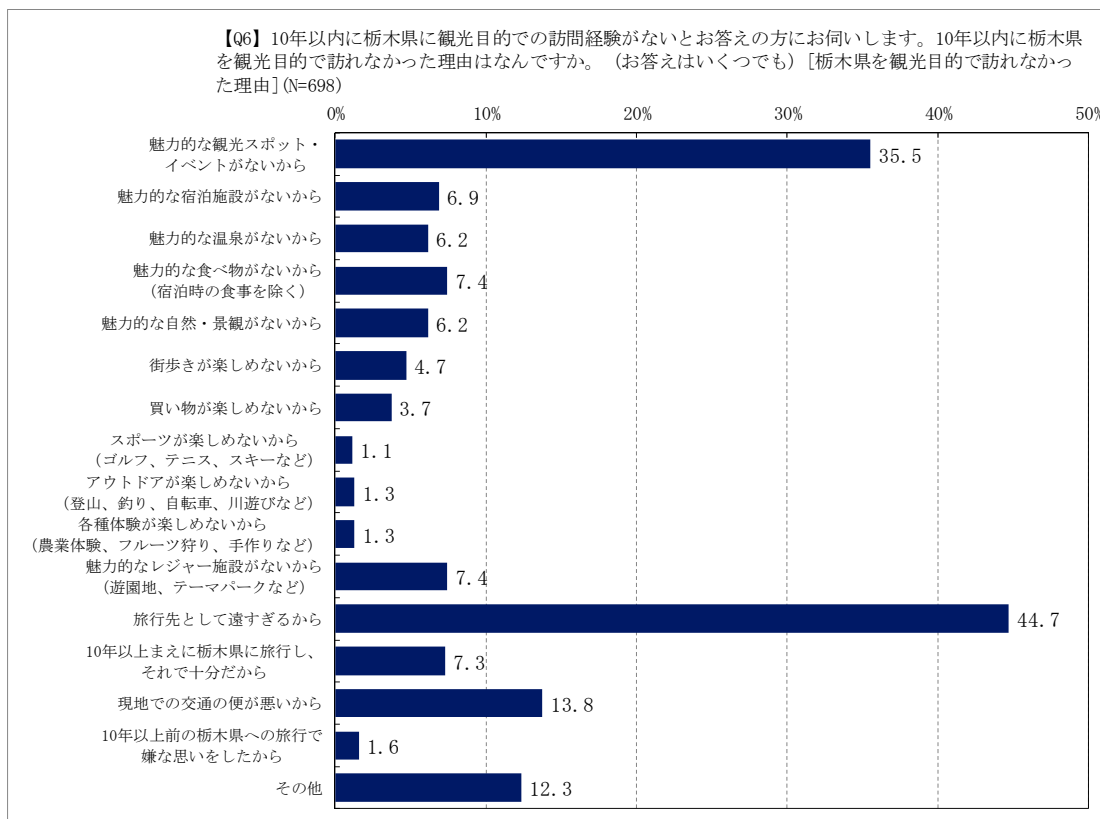
### Ⅲ. 遠方都市居住者

#### (5) 訪問しなかった理由

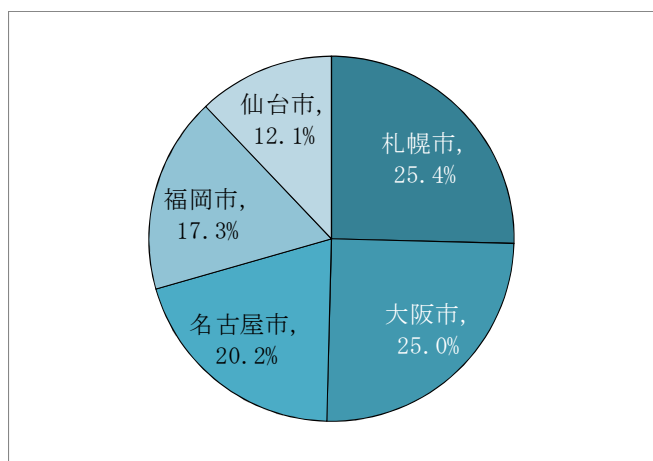
栃木県へ観光目的で訪問(10年以内)しなかった理由は、「旅行先として遠すぎるから」(44.7%)が最も多く、次いで「魅力的な観光スポット・イベントがないから」、「現地での交通の便が悪いから」となっている。

「旅行先として遠すぎるから」の居住地別の内訳をみると、「仙台市」だけ少なくなっている。「魅力的な観光スポット・イベントがないから」の居住地別の内訳をみても「仙台市」が少なくなっている。

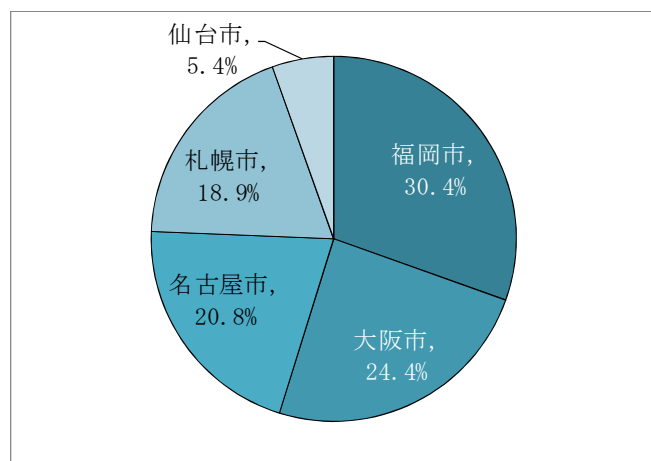
図Ⅲ-1-(5)-7. 訪問しなかった理由(複数回答)



図Ⅲ-1-(5)-イ. 「旅行先として遠すぎるから」の居住地別内訳



図Ⅲ-1-(5)-ウ. 「魅力的な観光スポット・イベントがないから」の居住地別内訳



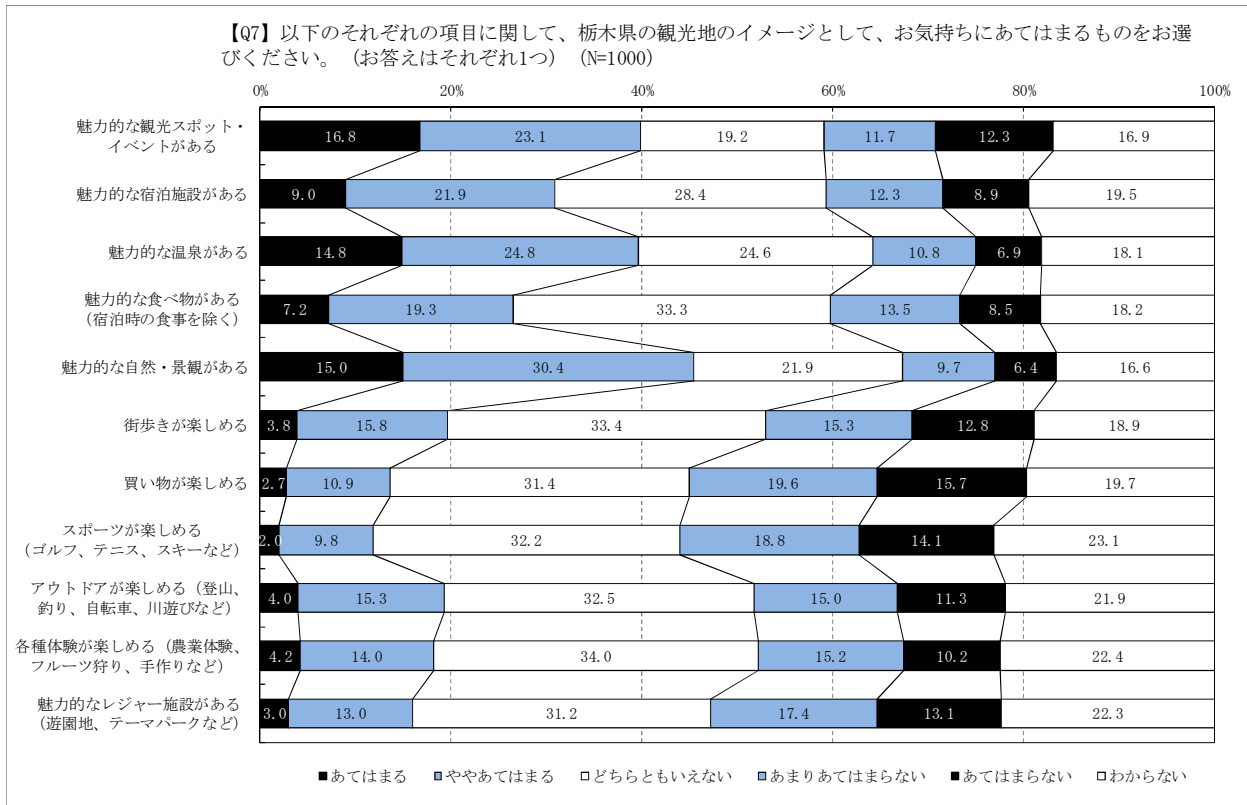
(6) 栃木県の観光地のイメージ

栃木県の観光地のイメージは、「あてはまる」と「ややあてはまる」の合計でみると、「魅力的な自然・景観がある」(45.4%)が最も多く、次いで「魅力的な観光スポット・イベントがある」、「魅力的な温泉がある」となっている。

一方、「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計でみると、「買い物が楽しめる」(35.3%)が最も多く、次いで「スポーツが楽しめる」、「魅力的なレジャー施設がある」となっている。

また、全ての項目で約20%が「わからない」と回答している。

図Ⅲ-1-(6). 栃木県の観光地のイメージ (単一回答)



## IV. 三調査の比較

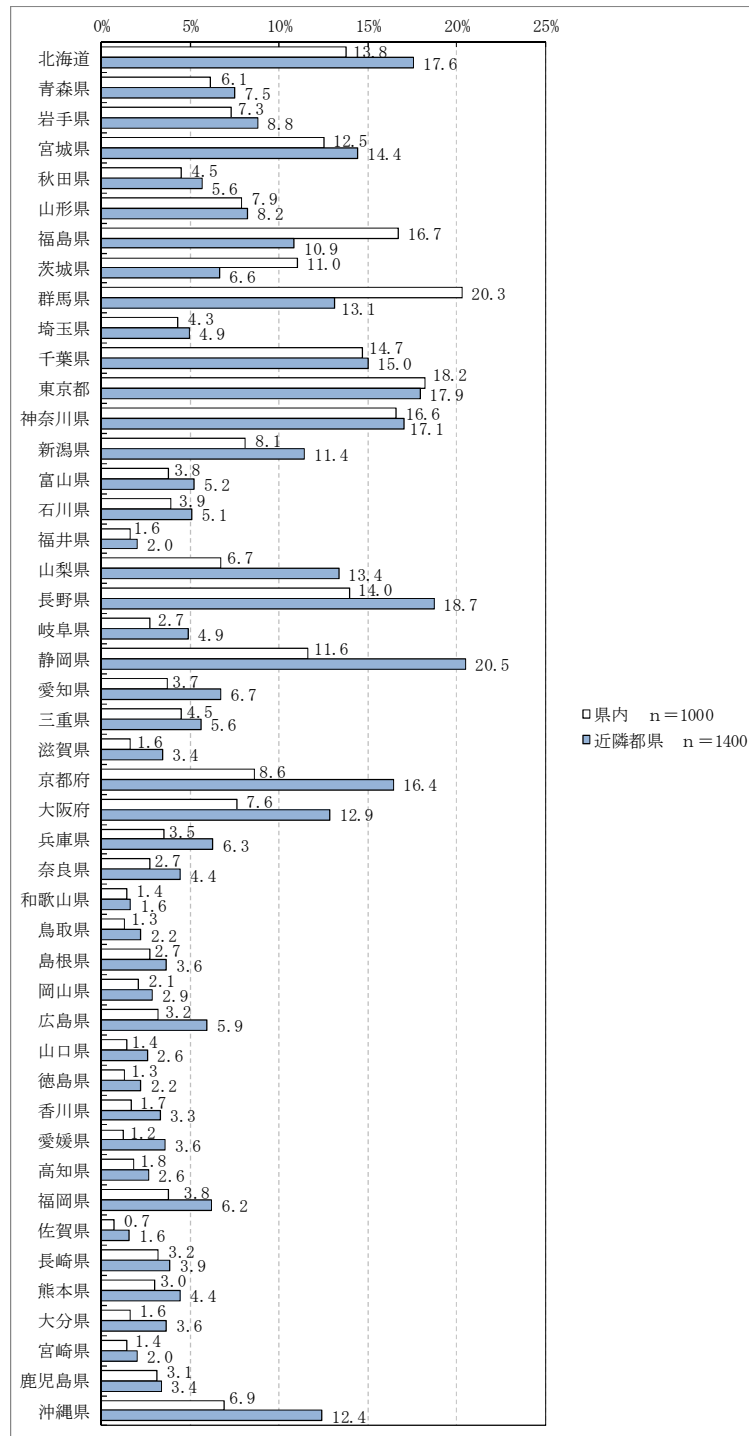
### IV.三調査の比較

#### 1. 宿泊旅行地域

県内居住者と近隣都県居住者の栃木県以外の宿泊旅行地域（3年以内）を比較すると、県内居住者に比べて近隣都県居住者は「群馬県」、「福島県」等が少なく、「山梨県」、「静岡県」、「京都府」、「大阪府」、「沖縄県」等が多くなっている。

図IV-1. 宿泊旅行地域（複数回答）

（注）回答者が居住する都県は除く

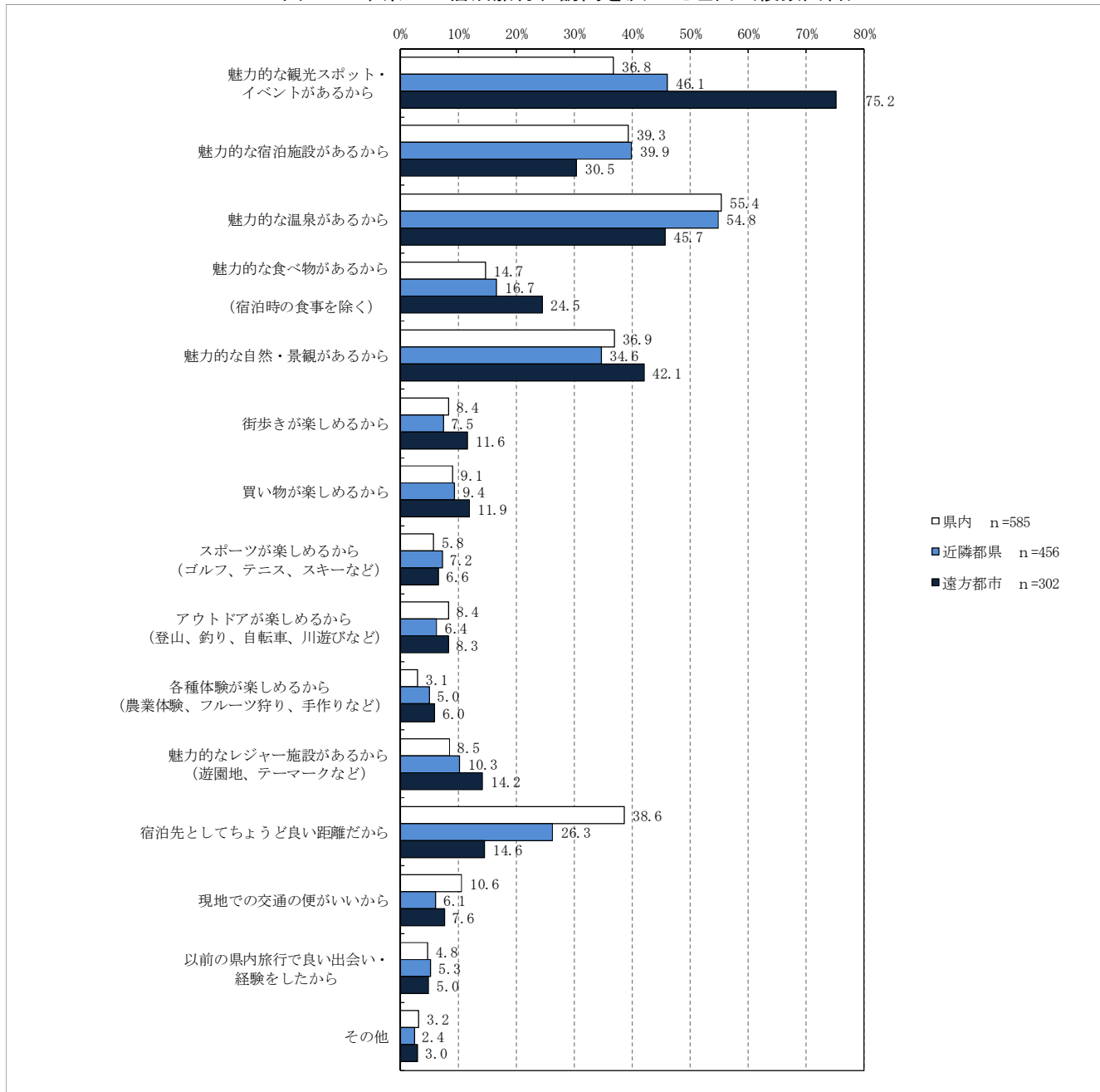




## 2. 宿泊旅行、訪問を決めた理由

県内居住者が宿泊旅行先を県内に決めた理由と、近隣都県、遠方都市の居住者が本県への宿泊旅行、訪問を決めた理由を比較すると、「魅力的な観光スポット・イベントがあるから」では遠方都市居住者（75.2%）が最も多くなっている。一方、「宿泊先としてちょうど良い距離だから」では県内居住者（38.6%）が最も多くなっており、また、「魅力的な宿泊施設があるから」、「魅力的な温泉があるから」では県内居住者と近隣都県居住者がほぼ同水準で、遠方都市居住者が少なくなっている。

図IV-2. 本県への宿泊旅行、訪問を決めた理由（複数回答）



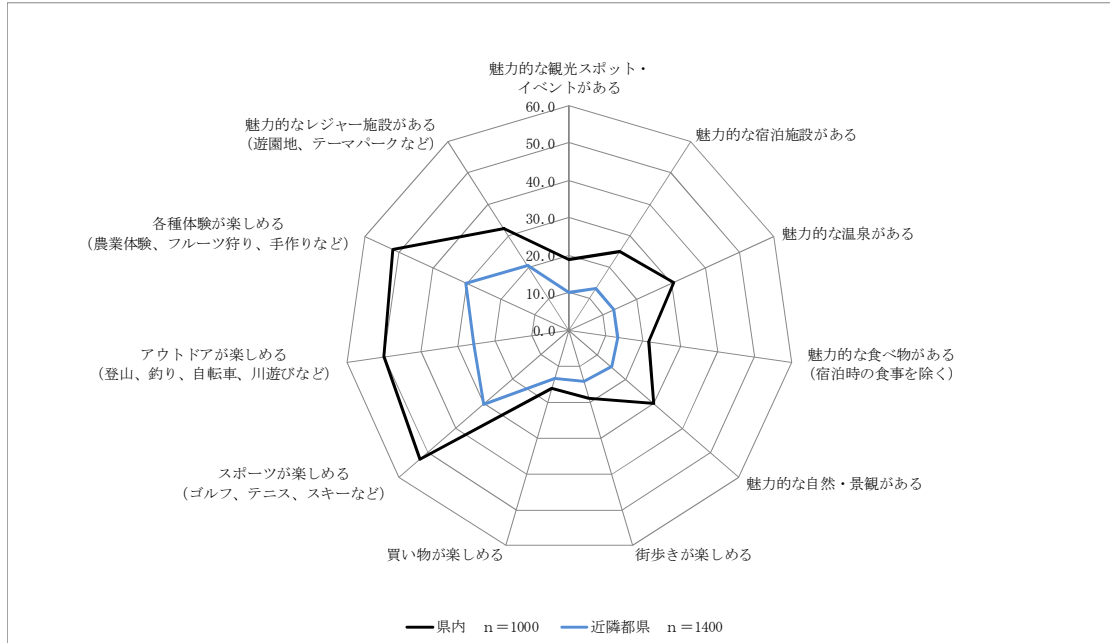
(注) 近隣都県居住者は、宿泊旅行の理由。

#### IV. 三調査の比較

##### 3. 旅行先として栃木県より魅力を感じる都県

11 の項目について県内居住者と近隣都県居住者に旅行先として栃木県より魅力を感じる都県を聞いたところ、「栃木県より魅力を感じる都県はない」と回答した割合は、全ての項目で県内居住者が上回っている。特に「各種体験が楽しめる」、「アウトドアが楽しめる」、「スポーツが楽しめる」では大きな差がある。

図IV-3. 「栃木県より魅力を感じる県はない」の比較



平成 26 年度 栃木県観光意向調査報告書（概要）

平成 27 年 3 月発行

発行者 〒320-8501 宇都宮市塙田 1-1-20

栃木県産業労働観光部 観光交流課

電話 028(623)3210

